

平成27年度事業報告(案)

平成27年度収入支出決算(案)

平成28年度収入支出補正予算(案)

平成29年度事業計画(案)

平成29年度収入支出予算(案)

名誉会員の推戴

平成 2 7 年度事業報告（案）

会 員	4 8 6 人
役 員	
会 長	1 人
副 会 長	4 人
理 事	2 5 人
監 事	3 人

. 総 会

第 7 2 回全国保健所長会総会

日 時：平成 27 年 11 月 3 日（火）

場 所：長崎県 ホテルニュー長崎

- 1 . 第 6 1 回全国保健所長会会長表彰式
- 2 . 講演「地域保健の最近の動向」 正林 督章 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課
- 3 . 報告事項
 - 1) 会務報告（城所常務理事）
 - 2) 担当理事会報告
 - 総務担当（城所常務理事）
 - 渉外担当（久保常務理事）
 - 学術担当（内田常務理事）
 - 研修担当（柳常務理事）
 - 広報担当（西垣常務理事）
 - 3) 委員会報告
 - 地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）
 - 健康危機管理に関する委員会（高山委員長）
- 4 . 議事
 - 1) 平成 2 6 年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告
 - 城所総務担当常務理事より説明、阿部監事より監査報告があり原案どおり承認された。
 - 2) 平成 2 7 年度収入支出補正予算（案）について
 - 城所総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
 - 3) 平成 2 8 年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
 - 城所総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
- 5 . 名誉会員推戴
 - 野尻 孝子（元和歌山県御坊保健所長）
- 6 . 研究事業報告
 - 1) 公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業
 - 山本 長史（北海道帯広保健所）
 - 2) 東日本大震災被災者支援の地域保健医療の在り方に関する保健所の役割
 - 新家 利一（いわき市保健所）
- 7 . 会員協議・討論会
 - テーマ「5 時まで生討論！保健所の“これまで”と“これから”」
 - 司会進行：倉橋 俊至（荒川区保健所）

大塚 俊弘 (長崎県県央保健所)

討論参加者:

宇田 英典 (鹿児島県伊集院保健所)

正林 督章 (厚生労働省健康局健康課長)

高山 佳洋 (大阪府茨木保健所)

山口 亮 (北海道釧路保健所)

中川 昭生 (島根県出雲保健所)

山中 朋子 (青森県弘前兼上十三保健所)

永野 美紀 (福岡市博多保健所)

. 理事会

1. 第1回理事会

日時:平成27年5月18日(月)

場所:アルカディア市ヶ谷

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(竹中常務理事・久保常務理事・内田常務理事・柳常務理事・西垣常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(中川委員長)

健康危機管理に関する委員会(高山委員長)

その他報告

社会医学系専門医制度の創設に向けた取り組みについて

D H E A T活動要領について

宇田会長より、公衆衛生学会奨励賞について・MC協議会について

(2) 議 題

1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について

2) 平成26年度事業報告(案)について

3) 平成26年度収入支出決算(案)について

4) 平成28年度要望書について

5) 第72回全国保健所長会総会の運営および準備状況について

すべて原案どおり承認された。

2. 第2回理事会

日時:平成27年8月25日(火)

場所:アルカディア市ヶ谷

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(城所常務理事・久保常務理事・内田常務理事・柳常務理事・西垣常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(中川委員長)

健康危機管理に関する委員会(高山委員長)

会長等選出に係る推薦委員会(城所総務常務)

第61回全国保健所長会会長表彰選考委員会(雨宮総務副常務理事)

その他報告

社会医学系の専門医制度について

(2) 議 題

- 1) 平成 26 年度事業報告(案)及び平成 25 年度収入支出決算(案)について
- 2) 平成 27 年度補正予算(案)について
- 3) 平成 28 年度事業計画(案)及び平成 27 年度収入支出予算(案)について
- 4) 第 72 回全国保健所長会総会開催要領(案)について
- 5) 名誉会員の推薦について

すべて原案どおり承認された。

3. 第 3 回理事会

日 時：平成 28 年 2 月 22 日(月)

場 所：東京都台東保健所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

(城所常務理事・久保常務理事・内田常務理事・永野副常務理事・西垣常務理事)

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会(中川委員長)

健康危機管理に関する委員会(山口副委員長)

その他報告

社会医学系の専門医制度(進捗状況)について等

(2) 議 題

- 1) 平成 29 年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書(案)作成について
- 2) 第 73 回全国保健所長会総会の運営について
- 3) 平成 27 年度決算見込みについて

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1) 総務担当報告

- 1) 会員数(保健所数)について

平成 26 年度 490 か所 平成 27 年度 486 か所(4 月 1 日現在)

都道府県：365 364 か所(1 減) 指定都市：51 47 か所(4 減)

中核市：43 45 か所(2 増) 政令市：8 か所 7 か所(1 減)

特別区：23 か所(増減なし)

- 2) 各担当理事会の所掌事務内容の整理(別表 1 参照)

- 3) 平成 26 年度事業報告・収入支出決算案の作成

- 4) 平成 27 年度補正予算案の作成

- 5) 平成 28 年度事業計画・収入支出予算案の作成

- 6) 上記(3)・(4)・(5)について、第 72 回総会に議案として提出し承認された。

- 7) 第 61 回全国保健所長会会長表彰

会長表彰選考委員会を設置した。選考委員会では、推薦のあった候補者から、山口喜

代美（北海道渡島保健所）ほか全 57 名（別表 2 参照）を選定し第 2 回理事会に報告した。

8) 名誉会員の推戴

名誉会員選考委員会を設置した。選考委員会では、野尻孝子（元和歌山県御坊保健所長・（現）和歌山県福祉保健部健康局長）を候補者に選定し第 2 回理事会で承認された。

9) 会長及び監事候補者の推薦

会長及び監事候補の推薦委員会を設置した。推薦委員会では、会長候補者として宇田英典所長（鹿児島県伊集院保健所）、監事候補者として石原浩所長（文京区文京保健所）、山田全啓所長（奈良県中和保健所）、小林利彰所長（横須賀市保健所）を推薦することとし、第 2 回理事会に経過を報告した。

10) その他

- ・地域ブロック会長会議及び都道府県等会長会議の開催
- ・後援等依頼への対応（別表 3 参照）

(2) 渉外担当報告

1) 平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成

前年度と同様に、

平成 26 年 2 月 23 日の全国保健所長会理事会で要望書とりまとめ手順を説明した。平成 25 年度の渉外担当理事で作成した要望書原案を踏まえ、平成 26 年度の渉外担当理事会で要望書のたたき台を作成した。

全国保健所長会会員に対してたたき台について意見照会（平成 27 年 5 月 8 日～14 日）し、出された意見をもとに要望書案を作成した。

平成 25 年 5 月 18 日の全国保健所長会理事会で要望書案について説明した。

渉外担当理事会で要望書最終案を取りまとめ、会長・副会長で最終確認の手順で要望書を作成した。

要望書では、重点要望として「DHEAT を含む災害医療対策」、「エボラをはじめとする国際感染症対策」、「地域医療連携を進めるための保健所機能強化」の 3 点とした。

2) 日本医師会への協力要請

平成 27 年 6 月 15 日、日本医師会館に日本医師会長を訪ね、平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、医師会の協力を要請した。

3) 平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の提出と配布

平成 27 年 6 月 16 日、厚生労働省の各部門に宇田会長等役員が訪問して、要望書を提出した。要望書は、全国の保健所及び都道府県庁に配布するとともに、全国保健所長会ホームページに要望書の全文を掲載した。

週刊保健衛生ニュース及び公衆衛生情報に要望書の概要を掲載した。

4) 平成 27 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の成果検証

厚生労働省担当各課、都道府県の担当課、結核病学会、国立保健医療科学院等関係機関に問い合わせて要望事項の成果検証を行い、平成 28 年 2 月 22 日の理事会に報告した。

5) 平成 28 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」を作成するにあたっての全都道府県保健所長会への意見照会を平成 27 年 8 月 31 日から 10 月 30 日に行った。

6) 平成 28 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」原案の作成

平成 28 年 2 月 22 日の全国保健所長会理事会において、都道府県からの要望を踏まえて作成した素案を説明し、全理事に意見照会をして、その結果を踏まえて平成 28 年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の原案を作成した。この原案に地域保健総合推進事業（保健所長会協力事業）の各研究班からの意見等を踏まえて、さらに修正する予定となっている。

(3) 学術担当報告

1) 平成 27 年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業

平成 27 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業は、昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の 7 事業が実施されることになり、5 月 13 日に事業説明（ヒアリング）が行われた。

新興再興感染症危機管理

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）

改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県糸島保健所長）

公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

山本 長史（北海道帯広保健所長）

保健所情報支援システムの運用

藤本 眞一（越谷市保健所長）

圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究 中本 稔（島根県県央保健所長）

広域災害時における公衆衛生支援体制 DHEAT の普及及び保健所における受援体制の検討事業 高山 佳洋（大阪府茨木保健所長）

東日本大震災後の公衆衛生上の課題への対応

久保 慶祐（岩手県釜石保健所長兼大船渡保健所長）

なお、12 月 9 日に中間報告会、平成 28 年 2 月 29 日に発表会が行われた。

保健所メール調査の調査時期等

平成 27 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業では、保健所等を対象とするメール調査が 7 つ計画され、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮いただいた。最終的にはメール調査は 6 回行われ、54～71%の回答率であった。

メール調査内容 (分担事業者名)	調査期間(予定)	調査期間(最終)	回収率
エボラ出血熱対策について (中里栄介)	H27.7.31～H27.8.17	H27.7.31～H27.8.17	71%
専門医制度について (山本長史)	H27.8.5～H27.8.25	H27.8.5～H27.8.25	71%
地域包括ケア・地域医療構 想	H27.9.16～H27.10.13	H27.9.16～H27.10.23	54%

(中本 稔)			
院内感染対策について (中里栄介)	H27.10.1～H27.10.16	H27.10.1～H27.10.30	63%
改正精神保健福祉法について (中原由美)	H27.10.19～H27.11.6	H27.10.19 ～ H27.11.19	55%
災害時への備えについて (高山佳洋)	H27.12.1～H27.12.28	H27.12.1～H28.1.15	68%

NIPPON DATA 研究班への参加

7月15日に開催された平成27年度第1回班会議に黒澤豊理事が出席した。班会議では、6つの委員会(追跡委員会、イベント判定委員会、心電図検討委員会、ADL追跡委員会、死因追跡委員会、国民生活基礎調査検討委員会)から進捗状況と今年度の目標及び活動予定について報告があった。また、高血圧をはじめとする各課題について、解析状況が報告された。この中で、HDL コレステロールレベルが年々上昇してきていること、糖尿病と肥満の関連では、男性では不明確だが女性では有意に、実際に肥満者の割合の低下に伴い、糖尿病の罹患率も低下してきているといった議論があった。

12月10日の第2回班会議では、NIPPON DATA90 コホートの25年追跡調査(これで最終)が2015年に実施されたが、市町村に在籍確認を行うための住民票請求を実施したところ、住民票取得率が2010年の20年追跡調査時は97.6%であったものが、今回は87.9%と大きく低下してしまい、その対応として、交付拒否市町村分の死亡小票の利用申請を行い、追跡対象者とのマッチングを実施してマッチング例の氏名の一致確認を保健所に依頼することを検討しているとの説明があった。

平成27年度地域保健総合推進事業(国際協力事業)WPRO保健医療事情調査

平成28年1月10日(日)～16日(土)の日程で、ベトナム(ハノイ)での保健医療事情調査に、宇田会長以下11名が派遣された。

1日目は、WPRO ベトナムオフィスでベトナム医療保健制度の現状とWPROの援助方針などについて説明を受けた後、ベトナム保健省、国立バクマイ病院などを見学し、2日目は、ニンビン省で保健局、予防センター、診療所、病院などを見学した。

3日目と4日目は、国立衛生疫学研究所や国立老人医療研究所を訪問し、CD対策、食料安全、高齢化、NCD対策などについて活発な情報交換や意見交換が行われた。

5日目は、20名を超えるWPROベトナムオフィススタッフと調査メンバーとで総括討議を行ったが、予定を1時間以上オーバーし活発な議論が続いた。

平成27年度地域保健総合推進事業発表会

平成28年2月29日、3月1日、日本都市センターホテルにおいて平成27年度地域保健総合推進事業発表会が約330人の参加のもと開催された。

健康安全・危機管理対策総合研究事業である「広域大規模災害時における地域保健支援・受援体制構築に関する研究」(研究代表者：古屋好美)の報告に続いて、地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の7事業についての報告が行われた。

2日目には、地域保健に関するフォーラムとして、「地域医療構想と公立病院改革プラン」

「東日本大震災 ―被災避難者の現状とこれから・健康課題の支援を中心に―」という2つのテーマについて、基調講演とパネルディスカッションが行われた。後者は全国保健所長会が企画した。その目的は、東日本大震災から5年経つが、いまだに多くの避難者がおり、仮設住宅や他の地域での生活が続いており、これまで、地域保健総合推進事業において、震災の復興期における公衆衛生的課題に対し、保健所の役割について検討してきたことを踏まえ、被災地の現状と課題、今後望まれる取り組み等について、議論することである。

平成28年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の募集
平成27年12月18日に、平成28年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業の募集を行った。指定課題は次の7つ（1 公衆衛生に係る人材の確保・育成、2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進、3 精神保健福祉の推進、4 健康危機管理の推進、5 ヘルスプロモーションの推進、6 保健所機能の現状と課題、7 国際保健の推進）とし、平成28年2月10日までの募集期間に10事業の応募があった。3月1日の選考会議により、以下の8の事業が採択された。

公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

城所 敏英（東京都島しょ保健所長）

医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

中本 稔（島根県県央保健所長）

改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究

中原 由美（福岡県糸島保健所長）

保健所情報支援システムの運用

伊東 則彦（北海道紋別保健所長）

広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業 高山 佳洋（大阪府茨木保健所長）

新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）

市区型保健所機能の現状と課題に関する調査研究

中川 昭生（島根県出雲保健所長）

グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および開発途上国に対する日本の衛生行政経験の伝達可能性の模索 長谷川 麻衣子（長崎県県南保健所長）

（４）研修担当報告

．平成27年度 全国保健所長会 研修会

1．テーマ：「ナショナルデータを読み解き保健所活動に生かす」

精神、地域医療構想、高齢者ケアについて第一線の研修者から学ぶ

2．趣旨

医療介護に関わる課題解決に向けて、各種のナショナルデータ（精神保健資料、DPC データやNDBのレセプトデータに基づく医療需要のデータ、高齢者ケアにおける介護保険の見える化システム等）の分析の専門家に、その活用法を講義いただくとともに、実際に活用している保健所からの報告を交えて、今後保健所活動にどのような生かすのかを検討する。

3. 日時：平成 28 年 1 月 28 日(木)・29 日(金)

4. 場所：タワーホール船堀 小ホール(東京都江戸川区)

5. 対象：

当初：保健所長、または保健所に勤務する医師および歯科医師(約 100 人)

追加：テーマに興味のある本庁等に勤務する医師および歯科医師

6. プログラム

< 1 日目 > 日本の精神保健の現状と課題をデータから読み解き、保健所の役割を明確化する

13:00~13:10 挨拶 オリエンテーション

挨拶 全国保健所長会会長 宇田英典、

全体進行 福岡市博多保健所 所長 永野美紀

13:10~14:40 「データから見る 21 世紀の精神医療の変化」

講師：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所所長補佐・精神保健計画研究部長 山之内 芳雄 氏

座長：群馬県東部保健所 所長 栗原修一

14:50~15:50 「最近の精神保健医療福祉施策の動向について」

講師：厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課 課長補佐 鶴田真也氏

座長：兵庫県豊岡保健所長 柳 尚夫

15:50~16:20 「全国の保健所の改正法への対応の現状と課題(研究班報告)」

講師：福岡県糸島保健福祉事務所所長兼保健監 中原由美

座長：兵庫県豊岡保健所長 柳 尚夫

16:20~16:50 総合討論 1

座長：栗原修一、柳 尚夫、パネリスト：山之内芳雄、鶴田真也、中原由美

17:30~ 意見交換会(場所 タワーホール船堀 1F キリンシティ)

< 2 日目 > 医療構想と地域包括ケアのデータを読み解き保健所の役割を明確化する

9:20~10:50 「地域医療構想と保健所の役割」

講師：産業医科大学公衆衛生学教室 教授 松田晋哉 氏

座長：沖縄県中部保健所 所長 伊禮壬紀夫

10:50~11:20 「保健所における実践報告」

講師 福岡県田川保健所 所長 佐野 正

座長：沖縄県中部保健所 所長 伊禮壬紀夫

11:20~12:00 総合討論 2 「医療構想と保健所の役割」

座長：沖縄県中部保健所 所長 伊禮壬紀夫、パネリスト：松田晋哉、佐野正

13:00~14:30 「地域包括ケア構築に向けた制度改正の動向と保健所に期待される役割

—他職種連携、市町村支援を中心に—」

講師：国立社会保障・人口問題研究所 社会保障基礎理論研究部 部長 川越雅弘 氏

座長：岡山県備前保健所 小寺良成

14:30~15:00 総合討論 3 「地域包括ケアにおける保健所の役割」

座長：小寺良成、パネリスト：川越雅弘

15:00～15:05 閉会挨拶 全国保健所長会 副会長 山中朋子

7. 参加人数

- ・133名(内、保健所長 113名)(別紙の都道府県別参加人数参照)
- ・保健所長の参加率は 25.6%で昨年度の 18.6%より増加(ほぼすべてのブロックで増加)

8. アンケート調査

- ・ほぼすべてのセッションにおいて、「とても参考になった」、「ある程度参考になった」を合わせ8～9割という評価を得た。
- ・自由意見に、研究者を講師としてしたことへの高評価があった。
- ・東京以外の研修場所の希望もあった。

(5) 広報担当報告

1) 全国保健所長会 Web サイト(HP)の管理及び運営

掲載依頼の内容点検は従来通り広報担当で行い、更新の迅速性とバックアップの確実性を上げるため、更新作業は今年度から全部委託とした。また、HP 構成の再構築を行った。

主な更新コンテンツは下表のとおり。

4月	・医師募集(1) ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業・地域保健総合推進事業) ・地域保健総合推進事業(H20～26)リスト照合・修正・並べ替え ・平成26年度第3回理事会報告 等
5月	・医師募集(3) ・研究事業報告(地域保健総合推進事業) ・デング熱に対する保健所の対応への助言 ver.1 ・サマーセミナー案内 等
6月	・医師募集(8) ・研究事業報告(地域保健総合推進事業) ・MERS に対する保健所の対応への助言 ver.2, ver.3 ・保健所一覧・会員名簿 ・保健所行政の施策及び予算に関する要望書 ・平成27年度第1回理事会報告 ・第72回総会のお知らせ 等
7月	・医師募集(4) ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業) ・デング熱に対する保健所の対応への助言 ver.2 ・組織・委員会名簿および組織図新設 ・保健所一覧・会員名簿訂正 ・保健所設置数・推移新設 等
8月	・医師募集(2) ・研究事業報告(厚生労働科学研究事業)の整理

	<ul style="list-style-type: none"> ・ HP 掲載依頼の書式等更新 ・ 「情報コーナー」新設 ・ 雑誌公衆衛生情報「全国保健所長会だより」掲載開始 等
9 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（5） ・ 保健所一覧（会員限定版）更新 ・ 「情報コーナー」に「セミナー・研修会等」の紹介コーナー新設 ・ 平成 25・26 年度研究事業（地域保健総合推進事業）報告書（3） ・ 総会案内・サマーセミナー報告 等
10 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（1） ・ 第 2 回議事録要旨 ・ シンポジウム開催等のお知らせ 等
11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（4） ・ 全国保健所長会だより 等
12 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（1） ・ 総会報告 ・ 平成 26 年度研究事業（厚生労働科学研究事業）報告書 ・ 平成 27 年度地域保健総合推進事業アンケート（専門医）速報 等
1 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（2） ・ 会長あいさつ新設 ・ 平成 27 年度地域保健総合推進事業（エボラ）結果報告 ・ 全国保健所長会だより 等
2 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（7） ・ 所長会沿革更新 ・ 平成 27 年度所長会研修会資料 ・ 雑誌公衆衛生情報「期待の若手シリーズ～私にも言わせて！」掲載開始 ・ 中東呼吸器症候群（MERS）に対する保健所の対応への助言 ver. 4
3 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 医師募集（1） ・ 「公衆衛生医師になるには」新設 ・ 第 3 回全国保健所長会理事会議事要旨 ・ 「SFTS 対策」「院内感染対策調査」 ・ 雑誌「公衆衛生情報」「期待の若手シリーズ～私にも言わせて！」 ・ 雑誌「公衆衛生情報」3 月号「全国保健所長会だより」 ・ 医師募集パンフレット ・ トップページデザイン変更準備

2) HP 更新情報お知らせメール配信開始

4 月から、所長会一斉メールによる「HP 更新情報のお知らせ」配信を開始した。「保健所長情報支援システムの ML 登録者募集」等のお知らせも同メールにて配信した。

3) HP の閲覧状況調査

昨年度に引き続き地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及

び実践事業」(分担事業者 山本長史(北海道帯広保健所))と協力して HP のアクセス分析を行い、情報発信の参考とした。

Google Analytics による全国保健所長会 Web ページのアクセス分析報告(2015年)
 平成 27 年度地域保健総合推進事業
 「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業」
 分担事業者 山本長史(北海道帯広保健所)

(1)目的

公衆衛生医師の確保・育成のための効果的なツールと考えられる全国保健所長会 Web ページについて、訪問者の動向や関心をアクセス数や検索ワード、訪問ページ等から明らかにし、情報発信を行う参考とする。

(2)方法

「Google Analytics」を利用して、2015年(1~12月)の全国保健所長会 Web ページ利用者の動向を分析した。

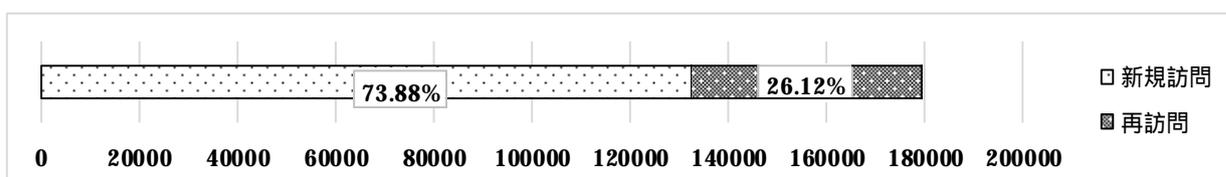
(3)結果

・アクセス数の概要

セッション数(アクセス数)	179,553 件	ユーザー数	132,887 件
ページビュー数	1,064,876 件	平均訪問別ページ数	5.93 ページ
平均滞在時間	1 分 25 秒		

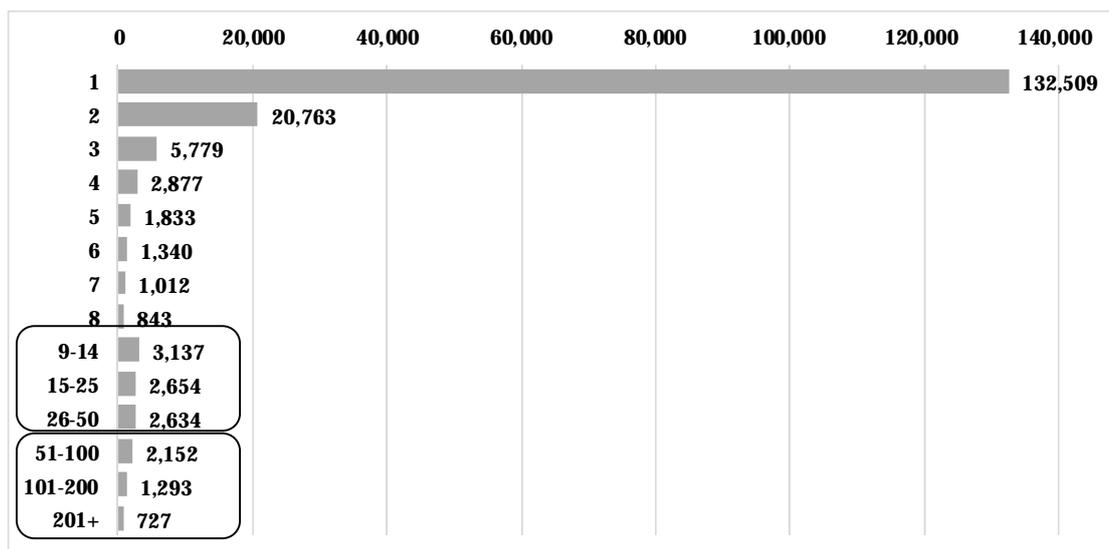
・アクセス数の新規/再訪問別

新規訪問が 73.88%、再訪問が 26.12%を占めている。



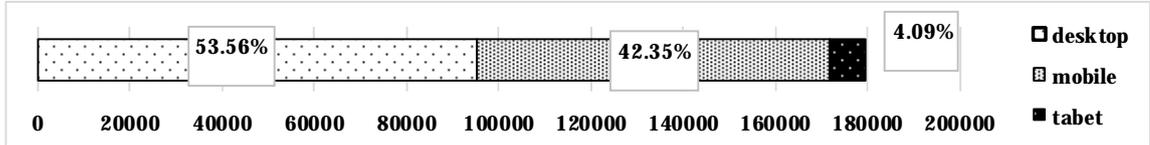
・ユーザーのリピート回数

1 回のみ閲覧のユーザー(新規訪問のみ)は 132,509 名と多いが、月 1 回程度の閲覧(9 - 14)のユーザーが約 3,000 名、週 1 回(51~)以上のユーザーも約 4,000 名みられる。



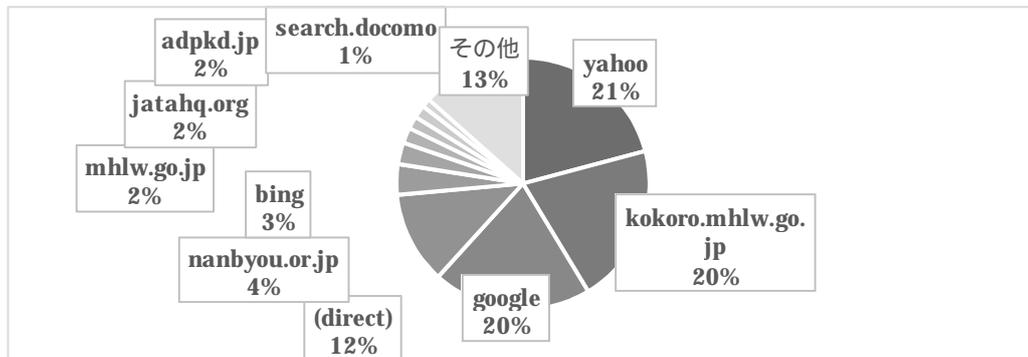
・アクセスのデバイス別

Desktop (PC 環境) が 53.56%, Mobile (スマートフォン等) が 42.35%, Tablet が 4.09% でありスマートフォンなどからのアクセスが 4 割を超えている。



・参照元 (どのページからたどり着いたのか)

yahoo, google, bing などの検索ページからのアクセスが多く、合計で 44% を占めている。検索サイト以外からは「こころの耳 (kokoro.mhlw.go.jp)」や「難病情報センター (nanbyou.or.jp)」、「厚生労働省 (mhlw.go.jp)」からのアクセスが上位を占めている。グラフ中の (direct) はブックマークや直接アドレスを入力してアクセスしたものである。

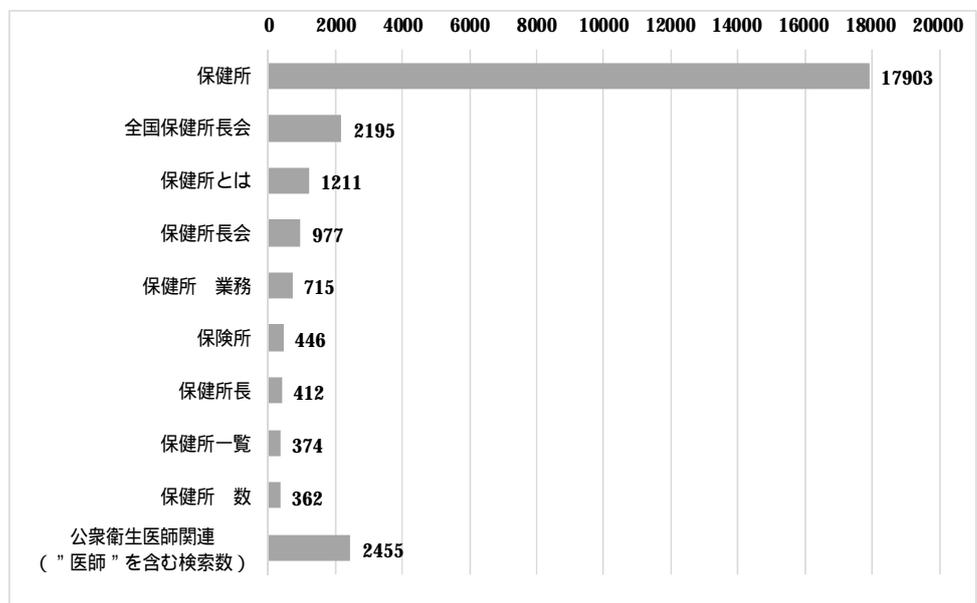


・検索ワード

「保健所」「保健所とは」など保健所についての検索が多く、合計で約 20,000 件、「保健所長会」「全国保健所長会」で検索したものは約 3,000 件であった。

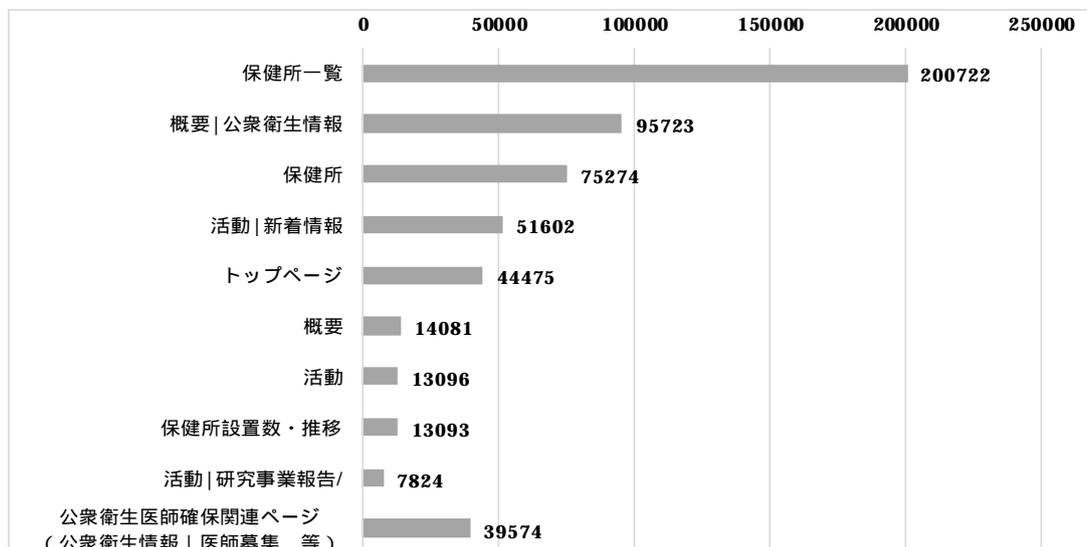
また、検索ワードに「医師」を含むもの(「公衆衛生医師」「公衆衛生医師募集」「医師転職」など)が 2,455 件 (全アクセスの 1.4%)、検索ワードに「医師」「募集」の両者を含むものは 812 件 (同 0.45%) あった。

なお google など一部の検索サイトでは検索キーワードがセキュリティの関係で追跡できず、検索サイトを利用して検索ワードが不明なものは約 35,000 件ある。



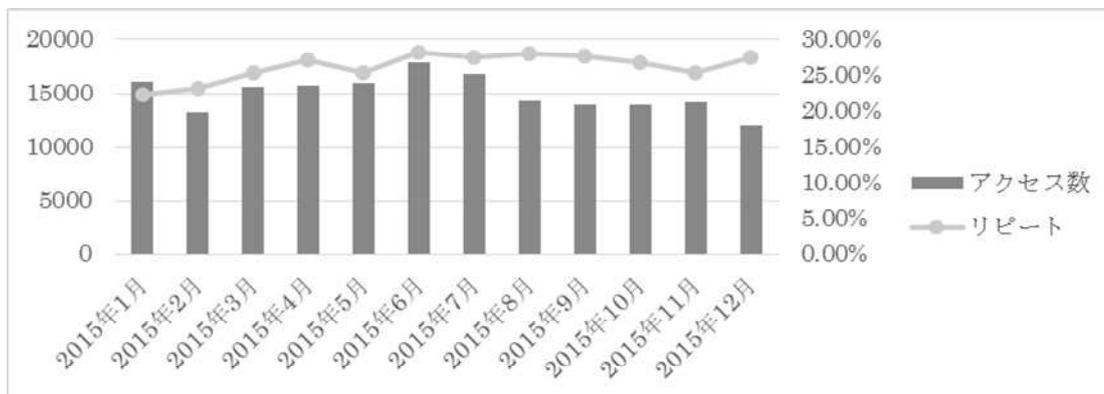
・閲覧ページタイトル

ページ毎の閲覧数では「保健所一覧」(地域別のページを含む)が約 200,000 件のアクセスがあった。公衆衛生医師確保に関連するページ(「概要 | 公衆衛生情報」のビュー数から「医師募集更新情報」を除いた数)には合計で約 40,000 件のアクセス(全体の約 4%)があった。



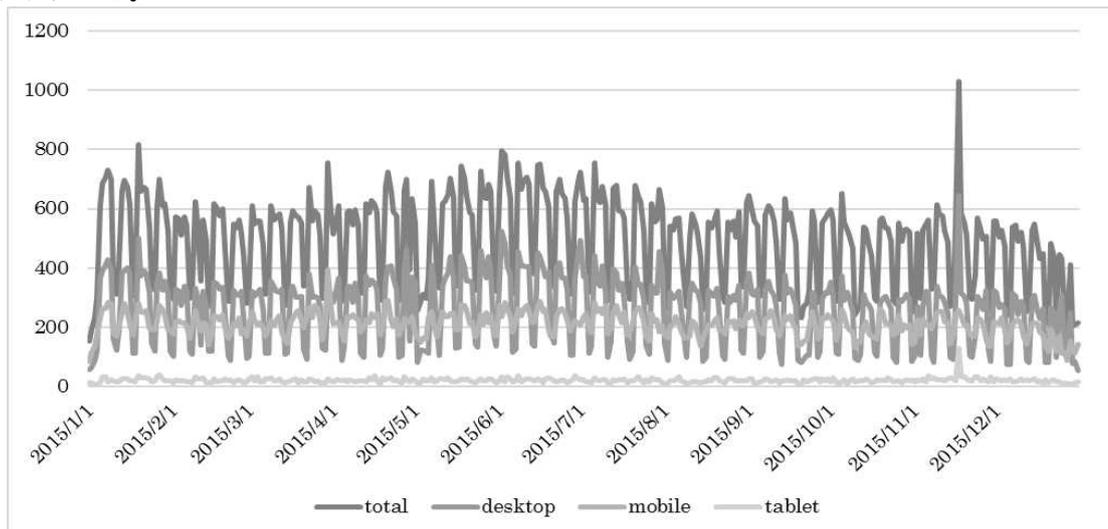
・閲覧数などの月別推移

アクセス数は月平均で約 15,000 件、リピー率は約 25%で推移していた。



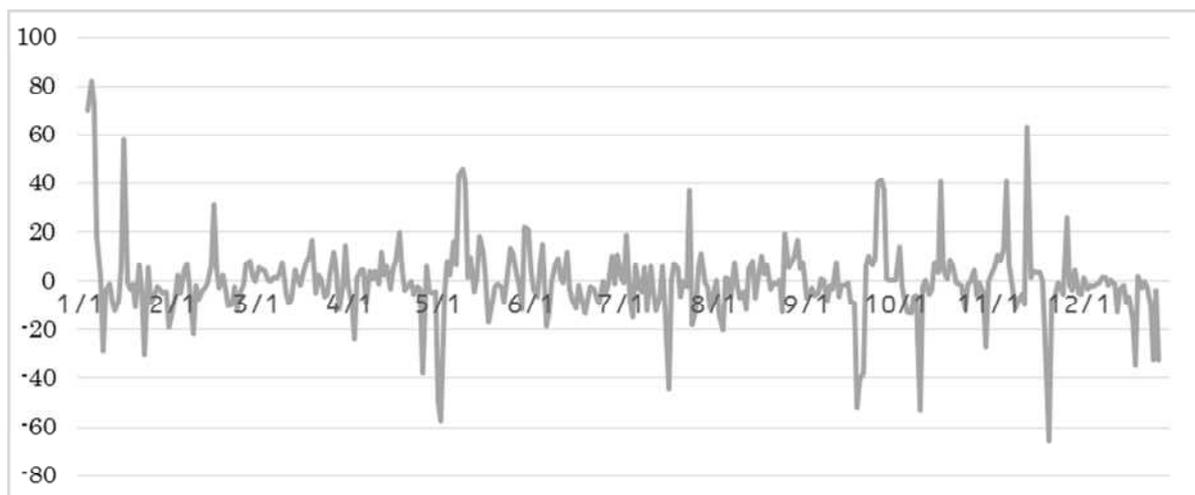
・日別アクセス数の推移 (2015年1月~12月)

1日平均のアクセス数は約 500 アクセスであった。平日は約 560、土日祝日は約 300 アクセスであった。



・アクセス数増減の要因分析

アクセスの増減に関連する要因を調べるため、日別アクセス数の7日間毎の単純平均を求め、日別のアクセス数と平均との差分の移動平均を求めた。保健所長会ホームページの更新や公衆衛生的なイベント（MERS 等への対応）との関連については、はっきりした関連は見いだせなかった。



(4) 考察

新規訪問が7割以上、モバイル関連からの閲覧が4割を超えるなど、閲覧者はスマートフォン等からの公衆衛生従事者以外のアクセスが多いことが想定され、保健所や公衆衛生医師について一般市民への情報発信の場として全国保健所長会 Web ページが活用できると考えられた。

一方で、アクセス数増減の要因分析ではアクセス数の増加とホームページ更新についてはっきりとした関連は見いだせなかったものの、公衆衛生従事者のリポート率を上げるにはサイトの更新頻度を上げ、周知をはかることも一つの方法であると思われる。

また、過去の研究報告へのアクセスが約8,000あることから、MERS 等への対応など健康危機管理事態が発生した場合には参考となる資料を提示したり、過去の対応事例を参照できるようにするなど保健所対応に必要な資料へのポータル機能を充実させることも保健所長会のホームページの機能として重要であると考えられた。

検索キーワードの件数からは「医師」「募集」の検索キーワードで800件のアクセスがあり、「医師」のみでの検索ワードでも2,400件のアクセスがあった。また、医師募集のページの閲覧数は約40,000件あった。検索ワードでは全体のユーザーの約0.5~1.5%程度、閲覧ページ数では約4%を占めており、これらのユーザー層へ効果的に届くような情報提供を行うことが公衆衛生医確保の点からは必要であると考えられる。

(4) 雑誌「公衆衛生情報」への協力

・編集委員会：隔月開催・編集委員（宇田会長）

・今年度執筆協力者

○全国保健所長会だより

掲載時期	テーマ・執筆者
2015年5月号	「地域保健総合推進事業発表会」 藤内 修二氏（前大分県中部保健所長）
2015年7月号	「平成28年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書」 久保 秀一氏（千葉県印旛保健所長）
2015年9月号	「第74回日本公衆衛生学会総会のご案内」 長谷川 麻衣子氏（長崎県県南保健所長）
2015年11月号	「地域保健の充実強化に関する委員会の活動」 中川 昭生氏（出雲保健所長）
2016年1月号	「健康危機管理に関する委員会報告」 高山 佳洋氏（大阪府茨木保健所長）
2016年3月号	「全国保健所長会研修会報告」 永野 美紀氏（福岡市博多保健所長）

○期待の若手シリーズ

2015年4月号	「新天地へのご縁はスキューバダイビング部」 吉田 綾氏（相模原市保健所地域保健課 兼 疾病対策課副主幹）
2015年5月号	「市立病院の小児科部長がその市の保健所長に！？」 松岡 太郎氏（豊中市保健所長）
2015年6月号	「感染症・誤嚥とともに生きる」 三橋 康之氏（神奈川県厚木保健福祉事務所 兼 神奈川県衛生研究所）
2015年7月号	「母として公衆衛生医師として真摯に向き合う姿勢を大切に」 佐瀬 一葉氏（墨田区保健所向島保健センター所長）
2015年8月号	「地域に根差し、血の通った公衆衛生を志して」 津田 侑子氏（大阪市保健所感染症対策課 兼 大正区保健福祉センター）
2015年9月号	「東京都の公衆衛生医師になって」 深井 園子氏（東京都新宿区健康部東新宿保健センター所長）
2015年10月号	「Health in All Policies を発信する保健所をめざす」 星子 美智子氏（久留米市保健所長）
2015年11月号	「田舎好き、北海道好きが高じて、気がついたら保健所長に」 村松 司氏（北海道滝川保健所長）
2015年12月号	「公衆衛生」と「危機管理」 阿邊山 和浩氏（鹿児島県出水保健所長）
2016年1月号	「日本は公衆衛生の最前線『現場主義』が私の仕事をおもしろくする！」 劔 陽子氏（熊本県水俣保健所長）
2016年2月号	神戸で働く公衆衛生医として～これまでを振り返って、そして現在を考える～

	恒光 美穂氏(神戸市西区保健福祉部)
2016年3月号	保健所が「地域を幸せにする組織」となるように 仁木 賢氏(香川県西讃保健福祉事務所)

○保健所活動最前線

2015年4月号	「御嶽山噴火災害における保健所(保健福祉事務所)の活動について」【後編】 西垣 明子氏(長野県木曾保健所長/長野県木曾保健福祉事務所)

同連載は4月号で終了。5月号からは「地域保健活動最前線」として、地域保健総合推進事業を紹介。

○地域保健活動最前線

2015年5月号	「ソーシャル・キャピタルの醸成にかかる保健師の能力形成プロセス」 松本 珠実氏(国立保健医療科学院生涯健康研究部)
2015年6月号	「地域における健康危機管理体制確保のための地方衛生研究所の連携協力の推進ならびに検査精度の向上および疫学情報機能の強化」 調 恒明氏(地方衛生研究所全国協議会会長)
2015年7月号	「公衆衛生行政医師の確保・育成に関する調査研究」 毛利 好孝氏(全国衛生行政研究会運営委員) 中西 好子氏(全国衛生行政研究会会長)
2015年8月号	「自殺未遂者に対する精神保健福祉センターと保健所における支援の現状と課題に関する研究」 田中 治氏(青森県立精神保健福祉センター所長)
2015年9月号	「地域保健にかかわる理学療法士・作業療法士の人材育成」 清水 順市氏(日本作業療法士協会理事、東京工科大学医療保健学部教授)
2015年10月号	「改正精神保健福祉法における保健所の役割に関する研究」 中原 由美氏(福島県糸島保健福祉事務所所長 兼 保健監)
2015年11月号	「公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査および実践事業」 山本 長史氏(北海道帯広保健所長)
2015年12月号	「保険者を単位地域とする高齢者の要介護(支援)需要構造の動的解析及び要介護(支援)高齢者のサービス受益圏域の設定に関する研究」 西野 辰哉氏(金沢大学理工研究域環境デザイン学系准教授)
2016年1月号	「災害時公衆衛生活動支援・受援体制の基礎となる初動と連携対策を学ぶ」 古屋 好美氏(山梨県中北保健所長)
2016年2月号	「保健所情報支援システム」 緒方 剛氏(茨城県古河保健所長)
2016年3月号	「医療圏における血液・体液暴露による職業感染一時予防対策の研究」 木戸内 清氏(岐阜県東濃保健所長)

(5) その他

- ・ 医師転職サイト掲載：メディアゲート「公衆衛生医師・保健所医師」特集
（厚生労働省健康局がん対策・健康増進課 公衆衛生医師確保推進室より依頼）
- ・ 雑誌掲載：日本ペストコントロール協会機関紙「ペストコントロール」7月号 ぶらり訪問

・ 委員会

1. 地域保健の充実強化に関する委員会

委員会の構成

顧問：倉橋俊至 副会長（東京都荒川区） 山中朋子 副会長（青森県弘前）

委員長：中川昭生（島根県出雲） 副委員長：中原由美（福岡県糸島）

委員：高橋清美（盛岡市）、藤井 充（山梨県峡東）、加藤浩康（長野県北信）、

城所敏英（東京都島しょ）、大井 洋（町田市）、大江 浩（富山県砺波）、谷口 隆（大阪府吹田）、永井仁美（枚方市）、郷司純子（尼崎市）、逢坂悟郎（兵庫県丹波）、中本 稔（島根県中央）、大木元繁（徳島県東部）、堀川俊一（高知市）

2. 委員会の開催

第1回：H27年6月27日 東京 日本公衆衛生協会 1階会議室

顧問・委員 17名出席

第2回：H27年11月4日 長崎 ニューうらかみホテル 会議室

顧問・委員 14名出席

第3回：H28年2月14日 東京 品川区 AP品川

顧問・委員 14名出席

*3 回とも地域保健総合推進事業「圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進における保健所の役割に関する研究」中本班との合同会議として開催

3. 検討結果

(1) 地域医療構想策定及び地域包括ケアシステム構築に向けた保健所の役割

- ・ 多くの保健所長が、地域医療構想策定に関わることの重要性を認識している。
- ・ 保健所は、地域医療構想策定後はPDCAサイクルによって、必要な地域医療を確保するために、医療機能の分化と連携、在宅医療推進を図ることが求められる。そのためには、病床機能報告や医療計画作成支援データブックをはじめとする各種医療情報を活用し、関係者と共有して地域づくりを進める必要がある。また、医療機関や関係団体、市町村等と連携し、地域医療介護総合確保基金（医療分）の活用を図ることも大切である。
- ・ 地域包括ケアシステム構築においては、地域支援事業を実施する市町村に協力し、とりわけ在宅医療・介護連携推進を支援することが重要である。
- ・ 地域包括ケアシステムは、高齢者のみならず母子保健、精神保健、難病支援、感染症対策等にも必要なものであり、保健所長は医師としての職能を生かし、医師会をはじめとする地域関係団体、介護保険担当部局等と連携を取りながら健康な地域づくりにおける役割を高めることが重要である。

(2) 社会医学系専門医（仮称）制度について

- ・ 公衆衛生医や保健所勤務医師の確保のために重要な制度であることを確認した。
- ・ 社会医学系の専門医制度に関する協議会による準備状況について情報を共有化した。

4. 次年度に向けて

地域医療構想策定及び地域包括ケアシステム構築に向けた保健所の役割
引き続き、中本班と合同での検討を行う

市区型保健所のあり方について

市区型保健所は全国に 122 か所（全国保健所数の 1/4）設置され、人口の 45%を占めるまでに至っているものの、その業務等は様々である。その在り方について検討を行うこととし、まずは状況と問題点を把握する。

2. 健康危機管理に関する委員会

*委員会が担う役割

- 1) 健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 2) 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- 3) 全国への情報発信
- 4) 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討
- 5) DHEAT の定着・普及の促進（高山班（広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業）、古屋班と連携、DMAT 研修参加者募集を含む）

*委員会の構成

顧問：宇田 英典（鹿児島県伊集院）、山中 朋子（青森県弘前）倉橋 俊至（東京都荒川区）、
古屋 好美（山梨県中北）

委員：高山 佳洋（委員長：大阪府茨木）、山口 亮（副委員長：北海道釧路）、古畑 雅一（北海道北見）、永井 伸彦（秋田県能代）、金成 由美子（福島県南会津）、武智 浩之（群馬県安中）、土屋 久幸（埼玉県熊谷）、清古 愛弓（東京都台東区）、犬塚 君雄（愛知県豊橋市）、宮園 将哉（大阪府四条畷）、山田 全啓（奈良県中和）、鈴木 まき（三重県伊勢）、松岡 宏明（岡山県岡山市）、長谷川 麻衣子（長崎県県南）、中里 栄介（佐賀県唐津）

委員会の開催

第 1 回

日時：平成 27 年 6 月 21 日（日）15:30～17:00

場所：東京八重洲ホール 811 会議室（東京都中央区）委員 14、顧問 4 名、協力者 3 名出席

第 2 回

日時：平成 27 年 11 月 21 日（土）13:00～17:00

場所：日本公衆衛生協会 会議室 委員 15、顧問 4 名、協力者 3 名出席

第 3 回

日時：平成 28 年 1 月 30 日（土）10:00～12:00

場所：A P 品川 E ルーム（東京都港区）委員 14、顧問 4 名、協力者 3 名出席

保健所健康危機事例収集（H26 年度事例）

3 事例収集（感染症 3 例） 院内感染事例 MDRP、CRP、レジオネラ集団感染事例

広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業研究班との連携

- 1) 先進地域の訪問調査

- ・目的：災害時への備えに必要な取り組みの企画調整の基本的なプロセスを明らかにする
- ・調査時期；平成 27 年 7 月～9 月
- ・対象：静岡県、滋賀県、広島県、神戸市、徳島県、高知県、大分県、長崎県
- ・調査方法：現地調査
- ・調査内容(項目)：災害時の迅速・的確な公衆衛生対応として、ICS を基本とする初動対応や、状況把握と評価、地域特性・状況を踏まえた最適な対策を実施するための取り組み

2) 保健所の実態調査

- ・目的：災害時公衆衛生の受援体制の準備状況、取り組みについての現状把握、ICS/IAP/AC、DHEAT や地域保健法の基本指針についての基本的な理解を啓発
- ・調査時期平成 27 年 12 月～28 年 1 月
- ・対象：全保健所 486 か所、回答 324 か所、回答率 67.6%

3) DMAT 研修への保健所長の参加募集を、今後毎年、都道府県会長経由で実施

平成 27 年度「新興再興感染症危機管理支援事業班」(分担事業者 中里栄介)の主な対応(時系列、抜粋)

平成 27 年 4 月 23 日 「デング熱に対する保健所の対応の助言」

<http://www.phcd.jp/02/kenkyu/chiikihoken/html/dengu.html>

6 月 5 日 「中東呼吸器症候群(MERS)に対する保健所の対応への助言 ver2」

<http://www.phcd.jp/02/kenkyu/chiikihoken/html/mers.html>

6 月 12 日 「中東呼吸器症候群(MERS)に対する保健所の対応への助言 ver3」

<http://www.phcd.jp/02/kenkyu/chiikihoken/html/mers.html>

6 月 25 日 情報提供：日本環境感染症学会 MERS 感染予防のための暫定的ガイダンス support-hc-ml (01530) により会員宛て発出

7 月 09 日 「デング熱に対する保健所の対応の助言 Ver2」

<http://www.phcd.jp/02/kenkyu/chiikihoken/html/dengu.html>

情報提供

MERS 疑似症患者が日本国籍を有しない場合の対応について

改正感染症法施行に伴うサーベイランスシステム更改に関する情報提供

改正感染症法施行に伴う「患者等に対する検体の採取」に関する周知協力依頼

全国保健所長会 ML により情報提供

情報発信等

平成 27 年度健康危機管理に関する委員会報告 公衆衛生情報

平成 28 年 2 月 29 日 平成 27 年度地域保健総合推進事業発表会

・「広域災害時における公衆衛生支援体制(DHEAT)の普及及び保健所における受援体制の検討事業」について委員長から発表。

3. 会長、監事推薦委員会

6 月 1 日 会長名で各地域ブロック・部会代表者あてに、推薦委員会委員の選出及び会長・監事候補者の推挙について依頼(6/30 締め切り)

6月30日 会長候補1名(定数1)、監事候補者2名(定数3)の推薦があった。
推薦委員会委員(11名)が決定した。

北海道ブロック	北海道帯広保健所長	山本 長史
東北ブロック	福島県県北保健所長	遠藤 幸男
関東甲信越静ブロック	越谷市保健所長	藤本 眞一
東京ブロック	東京都島しょ保健所	城所 敏英
東海北陸ブロック	岐阜県岐阜保健所長	竹腰 知治
近畿ブロック	兵庫県豊岡保健所長	柳 尚夫
中国・四国ブロック	島根県出雲保健所	中川 昭生
九州ブロック	沖縄県中部保健所長	伊禮 壬紀夫
指定都市部会	川崎市川崎保健所長	雨宮 文明
政令市部会	岐阜市保健所長	中村 俊之
特別区部会	台東区台東保健所	清古 愛弓

- 7月3日 メールによる互選により、城所委員を委員長に選出
委員相互宛て一斉メールによる意見交換を開始。
おおまかなスケジュール案、メールによる意見交換をもって委員会開催に代える
こと、などについて決定。
監事候補者が、定数3のところ締め切りまでに2名しか推薦がなかったため、追
加候補者の推薦方法について協議。
- 7月9日 会長名で、各地域ブロック・部会代表者あてに監事候補者の追加推薦について(お
願い)を発出。締め切りを7月24日とした。
- 7月23日 会長及び既に推薦されている監事候補2名について、推薦委員に意見・要望を募
った。
- 7月30日 特に意見・要望はなく、各候補を総会において推薦することの可否について、意
思表示を行った。
- 8月4日 会長候補1名及び既に推薦されている監事候補2名について、全委員の意思表示
が終了。3候補とも全委員が総会において推薦することを可とした。
監事の追加候補は、7月24日までに3名の推薦があった。3候補について、採決
方法の確認と意思表示を開始した。
- 8月6日 追加推薦監事候補決定中、1名が過半数の推薦を得て選出された。
推薦委員会で、会長候補 1名及び監事候補3名が決まったので、委員長からのメ
ールで本人への承諾を求めた。
- 8月12日 全員からの承諾を得た。
本委員会として、次の4名を総会に推薦することとした。
会長候補者として
宇田英典所長(鹿児島県伊集院保健所)
監事候補者として
石原浩所長(文京区文京保健所)
山田全啓所長(奈良県中和保健所)
小林利彰所長(横須賀市保健所)
- 8月25日 第2回理事会において経過を報告した。

・地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

1 . 平成 27 年度第 1 回総会

日時 平成 27 年 7 月 16 日(木) 15 : 30 ~ 17 : 00

場所 第 2 水産ビル

出席 21 名

1) 報告事項

平成 26 年度事業報告並びに決算報告について

平成 26 年度会計監査報告について

全国保健所長会理事会等の報告について

北海道保健所長会の会務報告について

平成 26 年叙勲及び表彰等の受賞状況について

平成 27 年度からの全道保健所長会議の開催方法の変更について

これまで、1 年間に総会 2 回、理事会 3 回開催していたが、

今後は、総会 2 回、理事会 2 回の開催とし、

それに合わせて、開催時期も変更する。

2) 協議事項

平成 27 年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。

役員補選

竹内副会長が本庁勤務となり、その後任に、廣島 孝所長(江別保健所)が
選出された。

3) その他

北海道衛生行政研究会の発足について

承認された。

2 . 「保健所地域連携検討会(北海道ブロック)」

日時 : 平成 27 年 8 月 3 日(月) ~ 4 日(火)

場所 : かでる 2 . 7

出席 : 21 名

内容 :

講義

「地域保健の最近の動向」

厚生労働省健康局がん対策・健康増進課

地域保健室・保健指導室 課長補佐 中田 勝巳 氏

「私の精神保健論」

日本公衆衛生協会 理事長 篠崎 英夫 氏

「地域医療構想と保健所の取り組み」

富山県砺波厚生センター 大江 浩 氏

講義と演習

「DHEAT 構想の意義、制度設計、人材育成プログラム」

国立保健医療科学院健康危機管理研究部 金谷 泰宏 氏

3 . 平成 27 年度第 1 回理事会

日時：平成 27 年 8 月 26 日（水）12:30～13:30

場所：北海道庁

出席 9 名

1) 報告事項

全国保健所長会理事会等について

各種表彰の推薦状況について

会務報告について

各委員会等からの報告

2) 協議事項

各地域からの提案事項について

地域保健の課題検討について

4 . 平成 27 年度第 2 回総会

日時 平成 27 年 11 月 13 日(金) 13:30～15:00

場所 道庁 3 階テレビ会議室及び各総合振興局（振興局）テレビ会議室

出席 17 名

1) 報告事項

全国保健所長会理事会等の報告について

各種表彰の推薦状況について

北海道保健所長会の会務報告について

全行研総会・セミナー出席の報告について

その他

保健所情報システムの運用班会議出席報告

2) 協議事項

地域からの提案事項について

3) その他

平成 27 年度 第 1 回北海道保健所長会研修会について

5 . 平成 27 年度 第 1 回北海道保健所長会研修

出席者数：保健所長など 25 名

日時：平成 27 年 12 月 5 日（土）15:00～17:00

場所：北農健保会館

出席者数：保健所長など 25 名

講演 「リーダーシップとマネジメント」

国立保健医療科学院

医療・福祉サービス研究部 熊川 寿郎 先生

6 . 平成 27 年度第 2 回理事会

日時：平成 28 年 1 月 29 日（金）13:30～17:30

場所：北海道庁

出席 9 名

1) 報告事項

全国保健所長会理事会等について

各種表彰の推薦状況について

北海道保健所長会の会務報告について

その他

2) 協議事項

平成 27 年度予算編成方針について

各地域から

その他

3) その他

平成 27 年度 第 2 回北海道保健所長会研修会について

社会医学系専門医について

公衆衛生医師確保について

7. 平成 27 年度 第 2 回北海道保健所長会研修

出席者数：保健所長など 25 名

日時：平成 27 年 12 月 5 日（土）15:00～17:00

場所：北農健保会館

出席者数：保健所長など 26 名

講演

2. 講演

(1) 地方創生の取り組み 戦略策定から実践に向けて一

HIT 一般社団法人 北海道総合研究調査会

理事長 五十嵐 智嘉子

(2) WPRO (ベトナム) 保健医療事情調査報告

人見 嘉哲 苫小牧保健所 所長

(3) 全国保健所長会研修報告

築島 恵理 千歳保健所 所長

村松 司 滝川保健所 所長

(4) 改正精神保健福祉法への対応研修報告

原田 智史 渡島保健所 所長

【東北地域ブロック】

1. 第 1 回理事会

日時 平成 27 年 5 月 28 日（木）14:00～14:50

会場 仙台市 KKR ホテル仙台

出席者 10名（欠席3名）

会長 遠藤幸男（福島県東北保健所長）を議長に選出し、次の事項について協議した。

（1）平成27年度総会の運営について

総会に提案する議案について審議し、原案どおり承認された。

ア 平成26年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（監査報告）について

イ 平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

（2）総会報告事項

平成27年度の東北地区保健所長会会員名簿及び役員改選について事務局から報告し、新役員として会長に秋田県湯沢保健所・小裕所長、副会長に郡山市保健所・阿部所長、監事に山形県置賜保健所・山田所長、福島県県中保健所・山口所長を選出することが原案どおり了承され、総会において報告することとした。

（3）その他

ア 総会の運営について

総会の議長を宮城県石巻保健所の櫻井所長、会計監査報告を宮城県気仙沼保健所の照井所長に依頼することとした。

2. 総会

日時 平成27年5月28日（木）15:00～16:30

盛岡市 仙台市 KKRホテル仙台

出席者 18名、委任状21名

来賓祝辞 宮城県保健福祉部 伊東 昭代部長

（1）報告事項

ア 平成27年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について

会長 遠藤幸男より、平成27年度東北地区保健所長会会員名簿・役員名簿等について報告を行った。

（2）議事

開催県の櫻井 雅浩 宮城県石巻保健所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

ア 平成26年度事業報告（案）並びに収支決算（案）（監査報告）について

イ 平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

なお、新会長に選出された秋田県湯沢保健所の小裕所長より挨拶がなされた。

3. 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日時 平成27年5月29日（金） 10:00～16:30

会場 仙台市 KKRホテル仙台

参加者 総参加者数 42名

目的：各保健所が医療計画の推進及び地域包括ケアシステム構築のための調整や市町村支援の取組が促進されるよう、現状と課題を整理し、今後の取組や対策について具体的に検討する。

[特別講演] 「わが国の公衆衛生の軌跡～精神保健～」

講師 日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫

座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田 英典

[話題提供] 「地域保健の最近の動向」

講師 吉住 奈緒子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
地域保健推進専門官

座長 小裕 真吾 秋田県湯沢保健所長

[講義 1] 「大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム」

講師 金谷 泰宏 国立保健医療科学院健康危機管理研究部長
石峯 康浩 国立保健医療科学院健康危機管理研究部
上席主任研究官

座長 遠藤 幸男 福島県県北保健所長

[グループディスカッション]

参加者を4グループに分け、講義1について議論し、各グループより発表を行った。

ファシリテーター 高山 佳洋 大阪府茨木保健所長

[話題提供] 「仙台市認知症初期集中支援推進事業における保健所の役割 ～介護予防の視点から～」

話題提供者 小林 浩子 仙台市健康福祉局保険高齢部 介護予防推進室長

座長 櫻井 雅浩 宮城県石巻・登米保健所長

[総括]

吉住 奈緒子 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
地域保健推進専門官

金谷 泰宏 国立保健医療科学院健康危機管理研究部長

石峯 康浩 国立保健医療科学院健康危機管理研究部上席主任研究官

宇田 英典 全国保健所長会長

(進行担当 阿部 孝一 郡山市保健所長)

4. 第2回理事会

日時 平成28年2月25日(木) 15:00～17:30

会場 山形市 山形国際ホテル

出席者 10名(欠席3名)

来賓祝辞 山形県健康福祉部 阿彦 忠之医療統括監

会長 小裕真吾(秋田県湯沢保健所長)を議長に選出し、次の事項について協議した。

(1) 報告・連絡事項

「保健所連携推進会議」に係る運営会議について

(2) 協議事項

平成27年度事業報告及び収支決算(見込み)について

平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

東北地区保健所長会の役員改選について

東北地区保健所長会理事会の運営について

平成28年度東北ブロック保健所連携推進会議(地域保健研究会)の協議議題
について

各県市からの提出議題について

ア. 平成28年度予算(案)に係る会計方法の見直しについて

イ. 保健所長・公衆衛生医師の確保とその格付け

ウ. 地域医療構想における保健所の役割

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成 27 年 7 月 3 日（金）13：00～14：45

場所：千葉県浦安市 オリエンタルホテル東京ベイ 1 階「ローズ」

出席者：57 人

委任状：35 人

出席者 + 委任状 合計 92 人 / 114 保健所

1) 総会成立確認、開会挨拶

関東甲信越静ブロック保健所長会会長 久保秀一（千葉県保健所長会会長、千葉県印旛保健所長）

2) 来賓祝辞 新 玲子（千葉県健康福祉部健康危機対策監）

3) 議事 議長：千葉県保健所長会会長 久保 秀一

（1）平成 26 年度収支決算及び平成 27 年度収支予算（案）について：資料に基づき、事務局より説明後、全会一致で了承された。

（2）その他

総会・研修会の開催方法について

2. 研修会（総会后、バスで移動 14 時 15 分～16 時 45 分）

場所：東京ディズニーリゾート環境衛生関係施設

同施設職員による施設概要説明及び見学

3. 保健所連携推進会議

日時：平成 27 年 9 月 18 日（金）12：20～17：40

場所：千葉市総合保健医療センター大会議室

出席者：64 名

1) 特別講演：「わが国の公衆衛生の軌跡～精神保健」

講師：日本公衆衛生協会 理事長 篠崎氏

2) 話題提供：「地域保健の最近の動向」

講師：厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室 専門官 吉住 氏

3) 講義：「大規模災害における保健所の役割」

講師：国立保健医療科学員健康危機管理部 部長 金谷氏

4) 講義：「DHEAT 構想について」

講師：山梨県中北保健所 所長 古屋 氏

5) 報告：「災害医療における保健所の役割」

4. 会長等会議

日時：平成 28 年 3 月 1 日（火）13：30～14：30

場所：ホテルルポール麹町 3 階 「アメジスト」

出席者：7 名

1) 議事

（1）平成 27 年度事業報告について

（2）平成 27 年度収支決算報告について

（3）平成 28 年度事業計画（案）について

- (4) 平成 28 年度収支予算 (案) について
- (5) 平成 28 年度の役員 (案) について
全会一致で了承された。
- (6) その他

【東京地域ブロック】(会員数 計 31 人 : 特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人)

1 . 総会

1) 日時・会場 : 平成 27 年 4 月 16 日 (木) 於 東京都監察医務院

2) 出席者 : 出席 23 人、委任状 6 人 (欠席 2 人)

3) 議事

(1) 平成 26 年度事業報告 : 承認

(2) 平成 26 年度決算報告、会計監査報告 : 承認

(3) 平成 27 年度事業計画 : 承認

(4) 平成 27 年度予算 : 承認

(5) 役員選出 会長 倉橋 (荒川区)

副会長 渡邊 (南多摩)

庶務幹事 田中 (千代田区)、木村 (西多摩)

会計 広松 (渋谷区)、渡部 (多摩府中)

監事 中西 (葛飾区)、早川 (多摩立川)

4) 新会員紹介 : 渡部裕之 (多摩府中)、北村淳子 (墨田区)、佐藤壽志子 (板橋区)

2 . 研修会

1) 講演会

日 時 : 平成 27 年 4 月 16 日 (木) 於 東京都監察医務院

演 題 : 「死因究明制度の現状と将来展望」

講 師 : 東京都監察医務院院長 福永龍繁 先生

参加者 : 会員 23 人、その他 9 人 計 32 人

2) 平成 27 年度東京ブロック保健所連携推進会議

テーマ : 「DHEAT について」 保健医療科学院 金谷先生

「地域包括ケア」 東京大学 飯島先生

日 時 : 平成 27 年 7 月 31 日 (金) 午前 9 時 45 分から午後 5 時まで

場 所 : アルカディア市ヶ谷 5 階

参加者 : 会員 16 人、その他 8 人、計 24 人

3 . 懇親会

日 時 : 平成 26 年 5 月 21 日 (木) 午後 7 時

場 所 : 小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21 階 イーストルーム

参加者 : 保健所長 22 人、退職保健所長 2 人、来賓 13 人、計 37 人

退職者 : 大黒 寛 (前 多摩立川保健所長) 和田 哲明 (前 中央区保健所長)

新会員 : 渡部裕之 (多摩府中)、北村淳子 (墨田区)、佐藤壽志子 (板橋区)

4. 臨時東京保健所長会

3月24日 かがやきプラザ(千代田区)

(1) 本保善樹 北区保健所長 特別講演会

「23区の健康度比較、たばこ対策、精神保健福祉対策等について」

【東海北陸地域ブロック】

1 第1回役員会

(1) 日時 平成27年5月22日(金) 13:30~15:30

(2) 場所 三重県四日市市 じばさん三重 2階 研修室4

(3) 議題

平成27年度東海北陸ブロック保健所長会役員について

全国保健所長会からの情報について

平成27年度東海北陸ブロック保健所長会総会について

保健所連携推進会議について

2 第2回役員会

(1) 日時 平成27年7月24日(金) 11:30~12:00

(2) 場所 三重県四日市市 四日市シティホテル 4階 「高砂の間」

(3) 議題

平成27年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3 総会

(1) 日時 平成27年7月24日(金) 12:30~12:50

(2) 場所 三重県四日市市 四日市シティホテル 3階 「茜蘭の間」

(3) 議題

平成26年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について

平成27年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について

4 保健所連携推進会議

(1) 日時 平成27年7月24日(金) 13:00~17:00

(2) 場所 三重県四日市市 四日市シティホテル 3階 「茜蘭の間」

(3) テーマ 大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム(DHEAT構想)

(4) 趣旨

大規模災害時の支援および受援システム(DHEAT構想)の理解を深めるとともに、今後の人材育成や各保健所における支援・受援体制の構築について、具体的に検討することを目的とする。

(5) プログラム

開催挨拶

主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎英夫

検討会趣旨説明 全国保健所長会 会長 宇田英典
開催挨拶 三重県健康福祉部長 伊藤 隆

特別講演

演題 「私の精神保健論」
講師 日本公衆衛生協会 理事長 篠崎英夫
座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田英典

話題提供

演題 「地域保健の最近の動向」
講師 厚生労働省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
室長補佐 中田勝己
座長 三重県津保健所長 中山 治

基調講演

演題 「大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム」
講師 国立保健医療科学院健康危機管理研究部
上席研究員 石峯康浩
座長 三重県桑名保健所長 長坂裕二

指定発言及びグループ ディスカッション

指定発言 「大規模地震に対する地域保健基盤整備実践研究」報告から
発言者 豊橋市保健所長 犬塚 君雄
全参加者をグループに分け、現状と課題を整理し、各グループからの発表
及び指定発言者による解説
進行 三重県松阪保健所長 島田 晃秀

総括

全国保健所長会 会長 宇田英典

閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会長 竹腰知治

5 第3回役員会

- (1) 日 時 平成28年2月26日(金) 13:20~15:00
- (2) 場 所 福井県福井市手寄1丁目4-1 「A O S S A」福井県人権センター707会議室
- (3) 議 題

平成27年度東海北陸ブロック保健所長会の事業報告・決算について
平成28年度東海北陸ブロック保健所長会の事業計画(案)について
平成28年度東海北陸ブロック保健所長会の総会開催(案)について
全国保健所長会理事会の報告について

【近畿地域ブロック】

1. 平成27年度第1回役員会

- (1) 日時 平成27年4月10日(金) 13:30~15:00
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- (3) 議事

役員の交代について

平成 26 年度収支決算（案）及び平成 27 年度収支予算（案）について
第 67 回近畿保健所長会総会について
その他

2. 第 67 回近畿保健所長会総会

(1) 日時 平成 27 年 5 月 20 日（水）13:00～16:30

(2) 場所 奈良市保健所・教育総合センター

(3) 内容

<表彰>（平成 26 年 5 月 22 日開催の第 53 回近畿公衆衛生学会演題より選考）

高齢者がイキイキ暮らせる地域を目指して

～兵庫県西播磨地域における口腔ケア地域定着事業の取り組み～

（兵庫県龍野健康福祉事務所・兵庫県赤穂健康福祉事務所）

高度医療児が地域で安心して育つために

～5 年間の実践と評価～

（大阪府守口保健所）

未成年者に対する薬物・アルコール予防教室について

～医師会学校医部会と連携した取組～

（和歌山県岩出保健所・和歌山県立高等看護学院・那賀医師会・那賀医師会学校医部会）

<議事>

平成 26 年度事業報告及び収支決算報告（案）について

監査報告について

平成 27 年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

役員の交代について（報告）

提案議題

・結核接触者健診における IGRA を用いた潜在性肺結核感染症（LTBI）診断の現状とその精度管理について（奈良県保健所長会）

・HIV 感染症対策について（京都市保健所）

3. 第 2 回役員会

(1) 日時 平成 27 年 11 月 20 日（金）

(2) 場所 堺市総合福祉会館

(3) 議事

平成 28 年度会長表彰論文の審査について

その他

4. 平成 27 年度近畿保健所長会連絡協議会（保健所連携推進会議[近畿ブロック]）

(1) 日時 平成 27 年 11 月 20 日（金）

(2) 場所 堺市総合福祉会館

(3) 内容

特別講演：『私の精神保健論』

講師：日本公衆衛生協会 篠崎 英夫 理事長

座長 鹿児島県伊集院保健所 宇田 英典 所長

話題提供：『地域保健の最近の動向』

講師：厚生労働省健康局健康課地域保健室 中田 勝己 室長補佐

座長 兵庫県龍野健康福祉事務所 大橋 秀隆 所長

基調講演：大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム

『DHEAT 構想について、その意義、制度設計、人材育成プログラム』

座長 大阪府茨木保健所 高山 佳洋 所長

話題提供：大規模災害時の公衆衛生対策における支援・受援システム

『とくしま－0（ゼロ）作戦 ～徳島県戦略災害医療プロジェクトを中心に～』

講師：徳島県危機管理部 石本 寛子 副部長

座長 堺市北保健センター 池田 和功 所長

グループディスカッション

進行：堺市北保健センター 池田 和功 所長

総括

日本公衆衛生協会、厚生労働省、全国保健所長会

5. 第3回役員会

(1) 日時 平成28年2月16日(火)

(2) 場所 大阪市 大阪市保健所

(3) 議事

第68回近畿保健所長会総会の提案議題について

第68回近畿保健所長会総会の運営について

書籍の購入について

平成27年度事業報告、決算見込及び平成28年度事業計画、収支予算編成について

その他

【中国・四国地域ブロック】

1. 第1回理事会

日 時：平成27年7月1日(月) 13:00～16:00

場 所：サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

出席者：理事8名 (欠席：広島県)

議 題

(1) 平成27年度中四国ブロック保健所長会総会について

1) 平成26年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について

2) 平成27年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について

3) 会計監査について

4) その他

(2) 平成27年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

1) テーマとプログラム(案)について

2) 役割分担について

3) アンケートについて

4) 今後のスケジュールについて

5) その他

2. 総会及び地域保健総合推進事業保健所連携推進会議（日本公衆衛生協会主催）

開催日：平成27年9月3日（木）13:00～17:15～4日（金）9:00～12:00

場 所：高知共済会館（高知県高知市本町5丁目3-20）

総 会：参加者26人

会 議：(1)特別講演「我が国の公衆衛生の軌跡～精神保健～」

講師 篠崎 英夫（日本公衆衛生協会 理事長）

(2)講演「地域保健の最近の動向」

講師 中田 勝己（厚労省健康局がん対策・健康増進課地域保健室
課長補佐）

(3)講演「圏域の医療ビジョンと地域包括ケアシステムの推進の課題」

講師 中本 稔（島根県県央保健所 所長）

GW：各保健所・都道府県の課題整理 課題に対する対応の検討

(4)基調講演「D H E A T構想について」

講師 金谷 康宏（国立保健医療科学院健康危機管理研究部部长）

事例提供「高知県中央東福祉保健所での取り組み」

講師 田上 豊資（高知県中央東福祉保健所 所長）

WG：「各県、各保健所の大規模災害公衆衛生対策への取り組み」

アクションカード等ICSの取り組み状況 支援・受援体制整備
における課題 カウンターパートについて 今後に向けて

3. 理事会（第2回）

日 時：平成28年3月4日（金）14:00～17:00

場 所：サン・ピーチOKAYAMA（岡山市）

出席者：理事8名（欠席：広島県）

議 題 1. 中四国ブロック保健所長会の運営について

(1)平成27年度事業実施報告並びに収支決算見込みについて

(2)平成28年度事業計画（案）ならびに収支予算（案）について

(3)平成28年度総会開催県について

2. 平成28年度地域保健総合推進事業 保健所連携推進会議について

3. 中四国ブロック保健所長会規約「別表」について

4. その他

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会（大分県）

日 時 平成 27 年 7 月 9 日（木）12:20～13:30
場 所 ホルトホール大分 406 会議室（大分市）
出席者 理事 10 名、監事 1 名
議 題

副会長の選任について

山中副会長が 6 月 15 日付けで栄転されたため、後任には代々福岡市保健所長会会長が副会長に就任されていることから、福岡市保健所長会会長である岩永理事が議案どおり承認された。

平成 26 年度事業報告及び決算案について

山下監事から監査報告があり、議案どおり承認された。

平成 27 年度事業計画及び予算案について

いずれも議案どおり承認された。

【第1回理事会及び総会並びに研修会】

開催日：平成 27 年 7 月 9 日（木）～10 日（金）

会 場：ホルトホール大分（大分市）

【第2回理事会】

開催日：平成 28 年 1 月 21 日（木）

会 場：鹿児島市で開催予定

平成 28 年度事業計画及び予算案について

いずれも議案どおり承認された。

【第1回理事会及び総会並びに研修会】

開催日：平成 28 年 7 月中旬

会 場：武雄市で開催予定

【第2回理事会】

開催日：平成 29 年 1 月中旬

会 場：熊本県で開催予定

平成 28・29 年度の総会・理事会の開催地について

平成 17 年度第 1 回理事会・総会で承認されたローテーションに従った議案どおり承認された。

ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

平成 27 年度の全国理事は佐賀県と沖縄県、ブロック会長は佐賀県で、平成 28・29 年度の全国理事はローテーションどおり長崎県と熊本県、平成 28・29 年度のブロック会長は従来どおり全国理事の当番県のいずれかより選任されることで承認された。（後日、両県の協議により熊本県に決定。）

平成 27 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について

古賀会長から報告があり、宇田理事から補足説明があった。

各県・市の提出議題について

鹿児島県及び大分県からの計 2 題を総会で協議することを承認された。

その他

大分県から平成 27 年度保健所連携推進会議について、説明があった。

開催日：平成 27 年 9 月 10 日（木）

会 場：大分県労働福祉会館（大分市）

2．総会

日 時 平成 27 年 7 月 9 日（木）14:00～17:10

場 所 ホルトホール大分 302 会議室（大分市）

出席者 25 名（会員総数 71 名中、欠席 46 名のうち委任状 38 名により総会成立

議 事 議案 1～8 まで、異議なく承認された。

議案 1 平成 26 年度事業報告について

議案 2 平成 26 年度決算（案）について

議案 3 平成 27 年度事業計画（案）について

議案 4 平成 27 年度予算（案）について

議案 5 平成 28 年度事業計画（案）について

議案 6 平成 28 年度予算（案）について

議案 7 平成 28・29 年度の総会・理事会の開催地について

・平成 28 年度 第 1 回理事会・総会 佐賀県、第 2 回理事会 大分県

・平成 29 年度 第 1 回理事会・総会 宮崎県、第 2 回理事会 沖縄県

議案 8 ブロック会長と全国理事の持ち回りについて

・平成 27 年度ブロック会長を佐賀県、平成 28・29 年度全国理事を長崎県、熊本県が担当する。平成 28・29 年度のブロック会長についても従来どおり全国理事の当番県のいずれかより選任されることになった。

その他

・先の第 1 回理事会において、福岡市保健所長会会長である岩永正彦所長が退任された竹中副会長の後任に決まった旨の報告があった。

・平成 27 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告について、古賀会長から報告があり、宇田理事から補足説明があった。

また、今年 11 月に開催される全国保健所長会総会の開催について、開催県の長崎県会長から説明があった。

・平成 27 年度保健所連携推進会議について、開催県の大分県から説明があった。

開催日：平成 27 年 9 月 10 日（木）

会 場：大分県労働福祉会館（大分市）

検討議題

(1) ストレスチェック制度について（鹿児島県）

(2) 地域医療ビジョン策定における保健所の役割について（大分県）

3．研修会

日 時 平成 27 年 7 月 10 日（金）10:00～12:10

場 所 ホルトホール大分 302 会議室（大分市）

内容等

・挨拶 大分県保健所長会会長

内田 勝彦

・講演 1 「高崎山のサル」

講師 大分市商工農政部農林水産課 参事 栗田 博之
・講演2 「睡眠の公衆衛生」
講師 大分大学医学部公衆衛生・疫学講座 教授 兼板 佳孝

4. 平成27年度「保健所連携推進会議（九州ブロック）」

日時 平成27年9月10日（木）13:00～17:30

場所 大分県労働福祉会館（全労済ソレイユ）7階「アイリス」
大分市中央町4-1-36

出席者 保健所長30名、所長以外の医師3名、医師以外33名の計66名

プログラム

特別講演

演題「私の精神保健論」

講師：日本公衆衛生協会 理事長 篠崎 英夫

話題提供

演題「地域保健の最近の動向」

講師：厚生労働省健康局 がん対策・健康増進課 地域保健室
室長補佐 中田 勝巳

内容：DHEAT、改正精神保健福祉法、地域医療構想

テーマ基調講演

演題「長崎県DHEAT設置のとりくみ紹介」

講師：長崎県県南保健所長 長谷川 麻衣子

グループディスカッション

- ・グループワーク
- ・グループ発表

5. 第2回理事会（鹿児島県）

日時 平成28年1月21日（木）10:30～13:00

場所 鹿児島県医師会館3階 小会議室（鹿児島市）

出席者 理事10名

議題

(1)平成27年度決算見込みについて

(2)平成28年度事業計画（案）について

第1回理事会・総会日程

平成28年7月14日（木）～15日（金）

武雄センチュリーホテル（武雄市）予定

第2回理事会日程

平成29年1月予定

熊本県で開催、具体的な日程・場所は未定

保健所連携推進会議日程

福岡県で開催、具体的な日程・場所は未定

全国保健所長会総会日程

平成 28 年 10 月 25 日（火）10 時～

ホテル日航大阪（大阪市中央区西心斎橋 1-3-3）予定

(3)平成 28 年度予算（案）について

(4)平成 29 年度事業計画（案）について

第 1 回理事会・総会日程

平成 29 年 7 月予定

宮崎県で開催、具体的な日程・場所は未定

第 2 回理事会日程

平成 30 年 1 月予定

沖縄県で開催、具体的な日程・場所は未定

保健所連携推進会議日程

日程・場所は未定

全国保健所長会総会日程

日程・場所は未定

(5)平成 29 年度予算（案）について

(6)平成 28 年度保健所連携推進会議について

福岡県で開催、具体的な日程・場所は未定

(7)平成 28 年度の役員について

全国保健所長会理事（平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

当番表により長崎県、熊本県が担当

九州ブロック保健所長会会長（平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

慣例により、上記の全国保健所長会理事の担当県から事前協議で決定することになっており、熊本県の木脇会長、事務局（八代保健所）が承認された。

監事（平成 28 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

現在、2 名就任されているが、うち中原監事が平成 28 年 3 月 31 日までの任期であるため、後任は慣例により、総会開催地の佐賀県から中里唐津保健所長が承認された。

(8)当面の課題（各県・市の提出議題）について

・「地域医療構想策定に向けた取り組み状況等について」（意見交換）

(9)その他

・平成 27 年度全国保健所長会研修会開催のお知らせ

6. 平成 27 年度九州ブロック保健所長会特別研修会（臨時）

日 時 平成 28 年 1 月 21 日（木）14:00～17:00

場 所 鹿児島県医師会館 3 階 中ホール 1（鹿児島市）

参加者 72 名

プログラム

基調講演

演題「地域医療構想と保健所の役割」

講師：産業医科大学医学部教授 松田 晋哉

シンポジウム

演題「地域医療構想と保健所の役割」

助言者：産業医科大学医学部教授 松田 晋哉

シポジスト：厚生労働省医政局地域医療計画課課長補佐 木下 栄作

島根県県央保健所長 中本 稔

鹿児島県始良/大口保健所長 揚松 龍治

【指定都市部会】(20都市 47保健所)

第72回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1. 会議

日時 平成27年8月27日(木) 14:00～17:00

場所 ミューザ川崎シンフォニーホール研修室(川崎市幸区)

出席者 20都市 26保健所長

挨拶 川崎市健康福祉局 成田哲夫局長

指定都市部会 平田宏之副会長(名古屋市瑞穂保健所長)

全国保健所長会指定都市部会会長・副会長の選出について

会長に平田宏之所長、副会長に雨宮文明所長が選出された。

議事： 議長 雨宮文明所長(川崎市川崎保健所長)

(1) 議題

蚊媒介感染症対策における発生源対策について

災害医療に係る体制強化に向けた取り組みについて

(2) 全国保健所長会指定都市部会会長・副会長および指定都市部会選出理事について

承り事項

法人の代表者以外の申請の取り扱いについて(医療法人の許認可関係)

指定難病の大都市特例に係る権限移譲について

保健師活動指針作成の進捗状況について

医療法(国開設病院等の開設承認等)に係る事務・権限の委譲について

新型インフルエンザ等感染症の診療に当たった医療機関への補助について

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の取り組み状況について

HIV検査体制について

2. 意見交換会

3. 施設視察

日時 平成27年8月28日(金) 9:30～12:00

場所 川崎市健康安全研究所

【政令市部会】

1. 部会構成員(平成27年4月1日現在)

・中核市 45市 越谷市が新規加入、八王子市が政令市より移行

・政令市 7市 八王子市が中核市に移行

- ・保健所数 52（各市1保健所）
- 2. 活動報告（平成27年4月1日～平成28年3月31日）
 - (1) 平成26年度決算・事業報告及び平成27年度予算・事業計画の承認（書面審議）
 - 承認については、6月9日付で会員市へ報告
 - (2) 総会
 - 日時：平成27年11月2日（月）10：00～12：00
 - 会場：平安閣サンプリエール
 - 出席者：49人（来賓 全国保健所長会会長）
 - 議事：(1) 要領の改正について
 - (2) 平成28年度役員および理事の選出について
 - (3) 会員提案議題について
 - 議題1 都道府県から保健所政令市への権限移譲について
 - 議題2 産後ケア事業の実施について
 - 議題3 窓口業務の委託化への取り組みについて
 - 議題4 難病対策地域協議会のあり方について
 - 議題5 施術所に係る事務の取扱い等について

政令市保健所間における調査等の実施

- ア 感染症患者移送車両について（青森市）
- イ 合計特殊出生率について（福山市）
- ウ 食中毒等の行政処分の取扱基準等について（富山市）
- エ 小児二次救急医療体制について（岐阜市）
- オ 飲食店等を対象とした食環境づくりの取り組みについて（枚方市）
- カ 介護老人保健施設の事務処理について（郡山市）
- キ 医療法第25条第1項の規定に基づく病院への立入検査時の人員体制について（長崎市）
- ク 保健所における組織体制及び職員の配置状況調査について（豊田市）
- ケ がん検診推進事業等に関する調査について（福山市）
- コ 手数料に関する調査について（郡山市）
- サ 骨髄提供ドナーへの助成について（岡崎市）
- シ 薬務関係許認可事務処理要領及び行政処分要領等について（下関市）
- ス 管理者の兼務許可について（下関市）
- セ 夜間休日救急診療所を管理運営する指定管理者の一時的な運営資金不足の対応について（宇都宮市）
- ソ 実習生受け入れに係る関係書類及び費用の徴収等について（金沢市）
- タ 休日夜間急患センターに係る調剤事業について（高松市）
- チ 非常勤医師等医療従事者の報酬等単価について（宇都宮市）
- ツ 「廃止医療機関の診療録等の市における保存について」の調査結果の情報提供について（川崎市）
- テ 中核市における旅館業法施行条例等について（和歌山市）
- ト AED（自動体外式除細動器）消耗品の補助等に関する調査（宮崎市）

- ナ 興行場における便所の個数についての調査（高松市）
- ニ 予防接種に係る事故防止対応の調査（郡山市）
- ヌ 保健所等における学生実習について（岐阜市）
- ネ 専用水道の原水の水質検査結果に対する指導方法について（豊田市）
- ノ 正規職員及び非正規職員における医師について（下関市）

【特別区部会】（会員数 特別区 23人）

1. 年次総会

1) 日時・会場：平成 26 年 4 月 17 日（木） 於 東京都監察医務院

2) 出席者 15 人 委任状 6 人（欠席 2 人）

3) 議事

(1) 平成 26 年度事業報告 : 承認

(2) 平成 27 年度事業計画 : 承認

(3) 役員選出 会長 倉橋（荒川区） 副会長 清古（台東）

ブロック幹事：(1)田中（千代田区） (2)清古（台東） (3)広松（渋谷区）

(4)寺西（中野区） (5)中西（葛飾区）

全国保健所長会代議員 倉橋（荒川区）、石原（文京）、田中（千代田）、清古（台東）、中西（葛飾区）

全国保健所長会理事（特別区） 清古（台東）

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催（東京地域ブロック報告を参照）

4. 定例会（定例開催：特別区保健衛生主管部長会終了後）

平成 27 年 4 月 9 日 区政会館

(1) 平成 27 年度特別区保健所長会総会・東京保健所長会総会、懇親会、年会費について

(2) 各会議体への委員推薦（保健所長会分）について

(3) 特別区保健所長会役員および専門部会について

5 月 9 日 区政会館

(1) 全国保健所長会会長表彰の候補者推薦について

(2) 保健所連携推進会議（東京ブロック）について

(3) 専門研修：医師「東京都の災害医療について」について（特別区職員研修所）

6 月 4 日 区政会館

(1) 2015 年度全国いきいき公衆衛生の会「いきいきサマーセミナー2015TOKYO」の共催について

(2) 乳幼児健診の虐待関連問診項目導入について（問題提起）

(3) たばこ対策について

7 月 2 日 区政会館

(1) 講演会：東京保健所長会研修会「HIV 感染妊婦の診療の実際について」

(2) 乳幼児健診の虐待関連問診項目導入について（各区の状況確認）

(3) たばこ対策について

9月3日 区政会館

(1) 社会医学系専門医について

(2) 平成29年度(保健所行政の施策及び予算に関する要望書)に関する意見照会

(3) たばこ対策に関する国・都への要望案について

10月1日 区政会館

(1) たばこ対策に関する国・都への要望案について

(2) 全国保健所長会総会について

11月5日 区政会館

(1) 平成27年度DMAT研修への保健所長等公衆衛生医師の参加募集について

12月5日 区政会館

(1) タバコ対策について

平成28年1月7日 区政会館

(1) 社会医学系専門医について

2月4日 区政会館

(1) 平成28年度東京保健所長会・特別区保健所長会総会および講演会について

(2) スモークフリー社会の実現を目指す自治体のたばこ対策懇話会の後援について

(3) 平成28年度東京保健所長会懇親会について

3月3日 区政会館

(1) 平成28年度東京保健所長会懇親会について

平成28年3月31日現在

役 員

会 長	鹿児島県伊集院保健所	宇田 英典
副会長	青森県弘前保健所	山中 朋子
〃	特別区荒川区保健所	倉橋 俊至
〃	福岡県北筑後保健所	宮崎 親
〃	大阪府茨木保健所	高山 佳洋
理 事	北海道岩見沢保健所	相田 一郎
〃	秋田県湯沢保健所	小裕 真吾
〃	福島県県北保健所	遠藤 幸男
〃	群馬県東部保健所	栗原 修一
〃	埼玉県越谷市保健所	藤本 眞一
〃	千葉県印旛保健所	久保 秀一
〃	東京都島しょ保健所	城所 敏英
〃	岐阜県岐阜保健所	竹腰 知治
〃	富山県新川保健所	黒澤 豊
〃	滋賀県長浜保健所	苗村 光廣
〃	兵庫県龍野保健所	大橋 秀隆
〃	岡山県備前保健所	小寺 良成
〃	高知県安芸保健所	鈴木 順一郎
〃	佐賀県中部保健所	古賀 義孝
〃	沖縄県中部保健所	伊禮 壬紀夫
〃	川崎市川崎保健所	雨宮 文明
〃	名古屋市瑞穂保健所	平田 宏之
〃	岐阜県岐阜市保健所	中村 俊之
〃	大阪府高槻市保健所	高野 正子
〃	特別区台東保健所	清古 愛弓
〃	長野県伊那 兼 木曾保健所	西垣 明子
〃	兵庫県豊岡保健所	柳 尚夫
〃	大分県中部保健所	内田 勝彦
〃	福岡市博多保健所	永野 美紀
〃	福島県いわき市保健所	新家 利一
監 事	奈良県中和保健所	山田 全啓
〃	福島県郡山市保健所	阿部 孝一
〃	特別区文京区保健所	石原 浩

各担当理事会の所掌事務について

(平成27年5月総務担当)

平成27年4月1日施行の改正会則・規程において、各担当理事会の内容に関する記載は以下のとおりである。

【会則】

第18条 2 理事会は、次の事項を執行する。

- 一 総会及び代議員会の議決に基づく事項に関すること
- 二 渉外に関すること
- 三 学術に関すること
- 四 研修に関すること
- 五 広報に関すること

第19条 2 担当理事会の運営に関して必要な事項は規程で定める。

【規程】

第8条 理事25人は、5人ずつ総務、渉外、学術、研修、広報担当理事会を構成する。

所掌事務内容を以下のように整理する。(案)

	内容	定例業務
総務	総会、理事会の運営に関すること 地域ブロック会長会議等の運営に関すること 収入支出決算報告・予算の作成に関すること 名誉会員の推薦に関すること 会長表彰の候補者推薦に関すること 会長・監事の選出に関すること 会則・規程の管理に関すること 後援依頼等の調整に関すること 事務局との調整に関すること その他会の運営に関すること	理事会(5月、8月、2月) 総会(11月) 決算報告(5月、8月、11月、2月) 予算作成(5月～総会時) 名誉会員推薦・会長表彰(5月～総会時) 会長・監事選出(隔年：5月～総会時)
渉外	国への要望書作成と成果検証に関すること 国への要望活動に関すること 医師会への協力要請に関すること その他外部との交渉に関すること	要望書作成(前年度2月～当年度4月) 要望書提出(6月) 成果検証報告(5月、8月、2月)
学術	地域保健総合推進事業に関すること その他学術的内容に関すること	公衆衛生学会奨励賞の募集・推薦 (～2月) 委員会との調整(随時) 地域保健総合推進事業の研究事業内容 の検討・募集・調整(12月～5月)

		<p>地域保健総合推進事業に関する国際事業の募集・調整（11月～2月）</p> <p>厚生労働科学研究に関する企画・調整</p> <p>地域保健総合推進事業・厚生労働科学研究に関する報告会・評価（3月）</p>
研修	<p>研修会の企画運営に関すること</p> <p>その他研修に関すること</p>	<p>研修会（1月）</p> <p>保健所連携推進会議</p> <p>（各ブロック計6回、5月～9月）</p>
広報	<p>ホームページの管理運営に関すること</p> <p>雑誌「公衆衛生情報」の原稿掲載に関すること</p> <p>その他広報に関すること</p>	<p>ホームページの更新</p> <p>（随時：3回/月程度）</p> <p>公衆衛生情報編集委員会（毎月～隔月）</p> <p>公衆衛生情報掲載に関する企画・調整</p>

全国保健所長会長表彰（第61回）受賞者名簿

57名

都道府県市区	氏名	保健所名
北海道	山口 喜代美	北海道渡島保健所
北海道	吉田 直毅	北海道静内保健所
青森県	横浜 まり子	青森県むつ保健所
岩手県	齋藤 真弓	岩手県一関保健所
宮城県	臼井 玲子	宮城県大崎保健所
秋田県	熊谷 悦子	秋田県由利本荘保健所
山形県	武田 寿一	山形県置賜保健所
福島県	外島 裕美子	福島県会津保健所
新潟県	飯浜 宏	新潟県長岡保健所
茨城県	吉澤 良知	茨城県潮来保健所
栃木県	樋山 光子	栃木県県北保健所
群馬県	金井 幸世	群馬県東部保健所
埼玉県	金井 正巳	埼玉県熊谷保健所
埼玉県	澤登 智子	埼玉県狭山保健所
千葉県	山口 功	千葉県松戸保健所
千葉県	石井 市枝	千葉県安房保健所
神奈川県	黒田 ひとみ	神奈川県平塚保健所
川崎市	家中 悦子	川崎市幸保健所
山梨県	飯窪 千恵	山梨県中北保健所
長野県	保科 誠一	長野県上田保健所
静岡県	加藤 豊	静岡県中部保健所
東京都	山崎 百合子	東京都南多摩保健所
特別区	神楽岡 澄	新宿区保健所
特別区	川尻 敏夫	みなと保健所
富山県	廣明 秀一	富山県新川厚生センター
石川県	今井 貴子	石川県能登北部保健所
福井県	常田 美代子	福井県若狭保健所
岐阜県	井口 吉明	岐阜県飛騨保健所
愛知県	水谷 美佐子	愛知県津島保健所

滋賀県	古池 榮子	滋賀県彦根保健所
名古屋 市	小国 泰三	名古屋市天白保健所
三重 県	若尾 典子	三重県伊賀保健所
滋賀 県	古池 榮子	滋賀県彦根保健所
京都 府	加藤 幹雄	京都府丹後保健所
大阪 府	田中 悦子	大阪府四條畷保健所
大阪 府	門田 繁夫	大阪府吹田保健所
兵庫 県	浦滝 恵津子	兵庫県豊岡保健所
兵庫 県	山内 信治	神戸市保健所
奈良 県	荒田 久美子	奈良県中和保健所
和歌山 県	後藤 智子	和歌山県岩出保健所
鳥取 県	長谷川 理恵	鳥取県倉吉保健所
島根 県	松田 均	島根県出雲保健所
岡山 県	矢吹 邦子	岡山県備前保健所
広島 県	香川 玲美	呉市保健所
山口 県	藤原 克彦	山口県岩国環境保健所
徳島 県	西谷 明能	徳島県徳島保健所
香川 県	森下 紀美子	香川県中讃保健所
愛媛 県	松原 ゆき	松山市保健所
高知 県	森田 陽子	高知県中央西福祉保健所
福岡 県	内田 かほ子	福岡県京築保健所
福岡 市	星子 由美子	福岡市博多保健所
佐賀 県	増本 喜美子	佐賀県鳥栖保健所
長崎 県	長山 澄彦	長崎県対馬保健所
熊本 県	窪田 朗子	熊本県水俣保健所
大分 県	兼田 弘之	大分県豊肥保健所
宮崎 県	池袋 貞子	宮崎県高千穂保健所
鹿児島 県	橋元 洋子	鹿児島県鹿屋保健所
沖縄 県	安里 とも子	沖縄県北部保健所

後援等の依頼一覧(平成27年4~3月)

別表4

(1)後援依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第8回全国精神保健福祉家族大会	公益社団法人全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條義和	9/28-9/29 福岡国際会議場	後援名義
平成27年度社会厚生事業「保健活動助成」	一般財団法人千代田健康開発事業団 理事長 深田幹雄		後援名義の使用許可及び応募に関する支援依頼
第36回全国歯科保健大会	第36回全国歯科保健大会実行委員会委員長 一般社団法人山梨県歯科医師会会長 井出 厚生労働事務次官	11/7 コラニー文化ホール(山梨県)	後援名義
「第19回 NPO法人全国精神障害者地域生活支援協議会 全国大会in新潟」	全国精神障害者地域生活支援協議会 代表 伊澤雄一	7/17-7/18 燕三条地場産業振興センター(新潟県)	後援名義
リカバリー全国フォーラム2015 ~リカバリー志向サービスへの転換:当事者参加による社会的意識決定 Part3~	特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋巖	8/21-8/22 帝京平成大学 池袋キャンパス	後援名義
第7回ACT全国研修帯広大会	ACT全国ネットワーク 代表幹事 伊藤順一郎	10/10-10/11 帯広市民文化ホール	後援名義
「2015(平成27)年度てんかんを正しく理解する月間(てんかん月間2014)」	公益社団法人日本てんかん協会 会長 鶴井啓司	10/1-10/30 加賀市山中温泉・翠明桂御苑(石川県)	協賛名義使用
ノロウイルス食中毒予防強化期間	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鶴飼 良平	11/1-1/31 (名義使用101-2/29)	後援名義
リカバリー全国フォーラム2015 ~リカバリー志向サービスへの転換:当事者参加による社会的意識決定 Part3~ ご後援のお願い(ご依頼)	特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋巖 公益財団法人精神・神経科学振興財団 理事長 高橋 清久	平成27年8月21日(金)~22日(土) 帝京平成大学 池袋キャンパス	後援名義
「子どもの虐待防止推進全国フォーラムin allかながわ」の開催及び後援名義の使用許可について	厚生労働省雇用均等・児童家庭局長	平成27年11月8日(日) 10:00-16:45 はまぎんホール	後援名義
第21回日本集団災害医学会総会・学術集会」に対する全国保健所長会後援(協賛等)の名義使用の承認申請について	第21回日本集団災害医学会総会・学術集会 会長 山形県立救命救急センター副所長 森野 一真	平成28年2月27日(土)~29日(月) 山形ビッグウイング	後援名義
第40回全国精神保健福祉業務研修会における後援名義の使用について(依頼)	全国精神保健福祉相談員会 会長 金田一正史	平成28年2月27日(土)~28日(日) 10:00-17:15 / 9:15-15:30 刈谷市総合文化センターアイリス	後援名義
「みんなねっとフォーラム2015」後援名義使用許可について(お願い)	公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條義和	平成28年3月1日(火)10:00-16:00 帝京平成大学	後援名義
第48回アジア太平洋公衆衛生学術連合国際会議」に対する後援名義使用について	第48回アジア太平洋公衆衛生学術連合国際会議 大会長 矢野榮二 組織委員長 山岡 和枝	平成28年9月16日(金)~9月19日(月) 帝京大学板橋キャンパス	後援名義
第52回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第15回日本精神保健福祉士学会学術集会 後援名義の使用について(お願い)	第52回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第15回日本精神保健福祉士学会学術集会 全国大会長・学術集会長 磯本 早苗	平成28年6月16日(木)~6月18日(土) 海峡メッセ下関	後援名義

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
奨励賞選考委員会・専門職・生涯学習委員会	日本公衆衛生学会	4/20 11:00-13:00	宇田会長
第1回理事会	日本公衆衛生学会	4/20 13:30-16:00	宇田会長
社会医学領域の専門医制度構築に向けた検討委員会	日本公衆衛生学会	4/20 16:00-17:00	宇田会長
厚生科学審議会感染症部会新型インフル対策小委員会	健康局結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室	4/21 18:00-19:00 厚生労働省 省議室(9階)	宇田会長
第1回公衆衛生情報編集委員会	社会保険研究所	4/22 16:30-18:00 社会保険研究所 7F会議室	宇田会長
全国メディカルコントロール協議会連絡会世話人会	消防庁救急企画室 厚生労働省医政局地域医療計画課	5/8 15:00-17:00 厚生労働省 17F8号室専用第20会議室	宇田会長
医療介護連携調整実証事業第1回アドバイザー会議	厚生労働省老健局老人保健課	6/3 11:00-18:00 アビシネスC東京駅八重洲通り #501	宇田会長
災害時保健医療活動標準化検討委員会	日本公衆衛生協会協会	6/5 10:00-12:00 全国都市センターホテル603	宇田会長
平成27年度日本看護協会総会	公益社団法人 日本看護協会	6/9 14:00-14:45 神戸国際展示場 2号館	宇田会長
公衆衛生協会理事候補選考委員会	日本公衆衛生協会協会	6/12 14:00-	宇田会長
第2回新型インフルエンザ対策に関する小委員会	健康局結核感染症課 新型インフルエンザ対策推進室	7/3 17:00-18:30 厚生労働省 省議室(9階)	宇田会長
社会医学系の専門医制度の在り方検討会ワークショップ	国立保健医療科学院	7/28~29	宇田会長・倉橋副会長・城所理事 他
多目的コホート研究班平成27年度班会議のご案内	多目的コホート研究班 主任研究者・津金昌一郎 (国立研究開発法人 国立がん研究センターがん予防・検診研究センター センター長)	1日目:平成27年10月22日(木)13:00-17:00 2日目:平成27年10月23日(金)9:30-17:00 国立研究開発法人 国立がん研究センター 国際研究交流会館 国際会場	出席:倉橋副会長
第三十六回全国歯科保健大会のご案内	第三十六回全国歯科保健大会実行委員長 一般社団法人山梨県歯科医師会会長 井出公一	平成27年11月7日(土) 12:00-16:45 コラニー文化ホール	出席:藤井先生
平成27年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式へのご臨席方お願いについて	公益社団法人日本食品衛生協会 会長 三村 明夫(日本商工会議所会頭)	平成27年10月23日(金) 10:00-11:30 明治座	出席:宇田会長
平成27年度全国食品衛生監視員研修会への出席依頼について	全国食品衛生監視員協議会 会長 水田 勲	平成27年10月22日(木) 10:00-11:00 明治座	出席:清古理事
平成27年度第23回幹事会の開催について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	平成28年1月6日(水)14:00~	出席:清古理事
健康日本21推進全国連絡協議会・第18回総会及び懇親会のご案内	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	平成28年2月24日(水) 15:00-16:30 公益社団法人 日本理容美容教育センター 6階講堂	欠席
「平成27年度 第2回スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会」開催のお知らせ	スマート・ライフ・プロジェクト推進委員会 委員長 斎藤 一	平成28年2月29日(月) 14:00-15:00 電通本社ビル 36階 36B1-B2会議室	欠席
一般社団法人 日本集団災害医学会 2016年度第1回理事会 開催のお知らせ	一般社団法人 日本集団災害医学会 代表理事 小井土 雄一	平成28年2月26日(金) 17:00-18:30 亀松閣(きしょうかく)	出席:宇田会長
第15回健やか親子21推進協議会総会の開催について	(株)小学館集英社プロダクション「健やか親子21」事務局	平成28年3月16日(水) 14:00-16:00 日比谷図書館文化館	出席:倉橋副会長

3)その他

名称	機関名	受付日
第67回近畿保健所長会総会への祝電	近畿保健所長会 会長大橋秀隆	4/21
受動喫煙防止のための活動に関するご意向確認	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	4/27
乳児健康診査における虐待関連の必須問診項目及び実施等に関する要望への共同提出の依頼	公益社団法人日本看護協会 常任理事 中板育美	6/2
企画部会 委員の選任	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/1
平成27年度健康増進普及月間における各種取り組みの実施状況報告の提出依頼	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/2
幹事の選任	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/1
健康日本21推進全国連絡協議会 第22回幹事会の開催	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	7/27
日本医師会公衆衛生委員会「地域の健康啓発事業実施調査」の実施について	日本医師会公衆衛生委員会委員長 吉田 勝美	9月9日
平成27年度「児童虐待防止推進月間」の実施について(協力依頼)	厚生労働省雇用均等・児童家庭局長	10月6日
保健師助産師看護師国家試験における試験問題の公募について(協力依頼)	厚生労働省医政局看護課長	10月6日
貴会の会員数の照会及び21協議会PR用チラシ作成について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	11月12日
週刊「保健衛生ニュース」新年号年頭所感 ご執筆のご依頼について	社会保険実務研究所 週刊保健衛生ニュース 編集長 海野 昌照	11月12日
タバコパッケージにおける健康警告表示のFCTC(タバコの規制に関する世界保健機関枠組条約)遵守に関する要望書について(ご提案)	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	11月24日
幹事の選任について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	11月27日
タバコパッケージの健康警告表示についての要望書	受動喫煙のない日本をめざす委員会 委員長 下光 輝一	12月4日
第18回総会議案書の送付等について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一	2月5日
原稿執筆のお願いにつきまして	株式会社日本能率協会総合研究所 代表取締役社長 加藤 文昭	3月17日

平成27年度 収入支出決算（案）（当年度予算比較）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	27年度当初予算額	27年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,350,000	7,290,000	-60,000	@15,000×486
諸 収 入	1,000	73,839	72,839	
受取利息等	1,000	445	-555	
総会費残金	0	73,394	73,394	
繰 入 金	800,000	800,000	0	
前年度繰越金	0	347,952	347,952	
計	8,151,000	8,511,791	360,791	
[支出の部]				
事 業 費	2,180,000	2,009,106	-170,894	
研 修 会 費	400,000	348,690	-51,310	資料印刷代
調 査 研 究 費	450,000	259,580	-190,420	コピー代
資 料 作 成 費	430,000	371,293	58,707	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	250,000	347,715	97,715	HP管理費等
旅 費	100,000	131,828	31,828	事務局総会等旅費（長崎市） 看護協会総会交通費（会長）
会 議 費	1,470,000	1,366,144	-103,856	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理 事 会 費	320,000	366,144	46,144	会場借上費、会議費等
委 員 会 費	150,000	0	-150,000	
地域ブロック・部会活動費	496,000	493,000	-3,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	460,000	297,567	-162,433	
使 用 料	30,000	0	-30,000	
通 信 費	300,000	218,032	-81,968	
消 耗 品 費	50,000	43,200	-6,800	封筒等
雑 費	80,000	36,335	-43,665	名刺、備品等
予 備 費	45,000	0	-45,000	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	8,151,000	7,665,817	-485,183	
次年度繰越金	0	845,974	845,974	

平成27年度 収入支出決算（案）（前年度決算比較）

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	26年度決算額	27年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,350,000	7,290,000	-60,000	@15,000×486
諸 収 入	744,340	73,839	-670,501	
受取利息等	547	445	-102	
総会費残金	743,793	73,394	-670,399	第72回総会費残金
繰 入 金	0	800,000	800,000	
前年度繰越金	102,012	347,952	245,940	
計	8,196,352	8,511,791	315,439	
[支出の部]				
事 業 費	2,082,804	2,009,106	-73,698	
研 修 会 費	385,940	348,690	-37,250	資料印刷代
調 査 研 究 費	343,780	259,580	-84,200	コピー代
資 料 作 成 費	505,504	371,293	-134,211	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	247,600	347,715	100,115	HP管理費等
旅 費	49,980	131,828	81,848	事務局総会等旅費（長崎市） 看護協会総会交通費（会長）
会 議 費	1,465,414	1,366,144	-99,270	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理 事 会 費	465,414	366,144	-99,270	会場借上費、会議費等
委 員 会 費	0	0	0	
地域ブロック・部会活動費	496,000	493,000	-3,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	304,182	297,567	-6,615	
使 用 料	0	0	0	
通 信 費	227,260	218,032	-9,228	
消 耗 品 費	24,840	43,200	18,360	封筒等
雑 費	52,082	36,335	15,747	名刺、備品等
予 備 費	0	0	0	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	7,848,400	7,665,817	-182,583	
次年度繰越金	347,952	845,974	498,022	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

科 目	27年度当初予算額	27年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	2,133,100	2,931,743	798,643	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	483	-517	利息
計	2,134,100	2,932,226	798,126	
[支出の部]				
繰出金	800,000	800,000	0	
予備費	1,334,100	2,132,226	798,126	
計	2,134,100	2,932,226	798,126	

財産目録（案）

平成28年4月1日現在

単位：円

科 目	金 額
資産の部	
1.流動資産	
預 金	
（一般会計）	
普通預金	845,974
郵便振替貯金	0
（運用資金積立金）	
普通預金	2,132,226
流動資産合計	
資産合計	2,978,200
負債の部	
流動負債	
未払い金	0
負債合計	0
正味財産の部	
正味財産	845,974
運用資金積立金	2,132,226
正味財産合計	2,978,200
負債および正味財産合計	2,978,200

平成27年度事業報告及び収入支出決算の
監査報告書

平成27年度における全国保健所長会の事業について事業報告を
もとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書
類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、
収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期
末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを
確認したので報告します。

平成28年7月15日

監事

文京区保健所長

石原 浩



監事

横須賀市保健所長

小林 利彰



監事

奈良県中和保健所長

山田 全啓



平成28年度補正予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	28年度予算額	補正予算額	28年度補正後予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,290,000	-90,000	7,200,000	保健所数6箇所減による
諸 収 入	1,000	0	1,000	
受 取 利 息 等	1,000	0	1,000	
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	800,000	0	800,000	運用資金積立金から繰り入れ金
前 年 度 繰 越 金	0	845,974	845,974	
計	8,091,000	755,974	8,846,974	
[支出の部]				
事 業 費	2,200,000	200,000	2,400,000	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 研 究 費	400,000	0	400,000	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	0	500,000	総会資料・要望書等作成
表 彰 費	550,000	0	550,000	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	250,000	100,000	350,000	ホームページ管理費等
旅 費	100,000	0	100,000	事務局総会等出席旅費
70周年記念対応費	0	100,000	100,000	新規
会 議 費	1,420,000	0	1,420,000	
総 会 費	1,000,000	0	1,000,000	会場借上費等
理 事 会 費	320,000	0	320,000	
委 員 会 費	100,000	0	100,000	
地域ブロック・部会活動費	493,000	-2,000	491,000	保健所数6箇所減による
業 務 委 託 費	3,500,000	0	3,500,000	(財)日本公衆衛生協会
需 用 費	460,000	0	460,000	
使 用 料	30,000	0	30,000	会議室使用料
通 信 費	300,000	0	300,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	50,000	0	50,000	封筒等
雑 費	80,000	0	80,000	慶弔費、名刺、備品等
予 備 費	18,000	557,974	575,974	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,091,000	755,974	8,846,974	

2. 特別会計の部
 運用資金積立金

単位：円

科目	28年度当初予算額	補正予算額	28年度補正後予算額	備考
[収入の部]				
繰越金	2,132,743	-517	2,132,226	前年度繰越金
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	0	1,000	
計	2,133,743	-517	2,133,226	
[支出の部]				
繰出金	800,000	0	800,000	
予備費	1,333,743	-517	1,333,226	次年度繰越予定
計	2,133,743	-517	2,133,226	

平成29年度事業計画(案)

1. 会議の開催

(1) 総会 第74回全国保健所長会総会を開催する。
開催地：鹿児島県 10月30日(月)

(2) 理事会 年3回開催する。

2. 保健所長会研修会の開催

3. 委員会活動

4. 地域ブロック活動

各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。

5. 部会活動

各部会において会議の開催、調査研究を実施する。

6. 調査研究

保健所長会として必要な調査研究を実施する。

7. 要望活動

保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。

8. 表彰

保健所事業功労者の表彰を行う。

9. その他

- (1) 70周年記念式典の開催：総会との同時開催
- (2) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
- (3) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)
- (4) 関係団体との連絡調整
- (5) その他本会の目的を達成するために必要な事項

平成29年度収入支出予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	29年度予算額	28年度当初予算額	増 減	備 考
[収入の部]				
会 費	7,200,000	7,290,000	-90,000	15,000 × 480 = 7,200,000
諸 収 入	1,000	1,000	0	
受 取 利 息 等	1,000	1,000	0	
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	800,000	800,000	0	運用資金積立金から繰り入れ
前年度繰越金	575,974	0	575,974	
計	8,576,974	8,091,000	485,974	
[支出の部]				
事 業 費	2,400,000	2,200,000	200,000	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	400,000	400,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	500,000	0	総会資料・要望書等作成
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	350,000	250,000	100,000	ホームページ管理費等
旅 費	100,000	100,000	0	事務局総会等出席旅費
70周年記念対応費	100,000	0	100,000	平成28年度補正で新設
会 議 費	1,420,000	1,420,000	0	
総 会 費	1,000,000	1,000,000	0	会場借上費等
理 事 会 費	320,000	320,000	0	
委 員 会 費	100,000	100,000	0	
地域ブロック・部会活動費	491,000	493,000	-2,000	保健所数6箇所減による
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	(財)日本公衆衛生協会
需 用 費	340,000	460,000	-120,000	
使 用 料	20,000	30,000	-10,000	会議室使用料
通 信 費	250,000	300,000	-50,000	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	50,000	-20,000	封筒等
雑 費	40,000	80,000	-40,000	慶弔費、名刺、備品等
予 備 費	425,974	18,000	407,974	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,576,974	8,091,000	485,974	

2. 特別会計の部

運用資金積立金

単位：円

科目	29年度予算額	28年度予算額	増減	備考
[収入の部]				
繰越金	1,333,226	2,132,743	-799,517	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	1,000	0	利息等
計	1,334,226	2,133,743	-799,517	
[支出の部]				
繰出金	800,000	800,000	0	
予備費	534,226	1,334,100	-799,874	次年度繰越金
計	1,334,226	2,134,100	-799,874	

8. [名誉会員の推戴について]

高野正子（前高槻市保健所長）

推薦者：大阪府保健所長会

選考理由：全国保健所長会役員・代議員等歴：6年

健康危機管理に関する委員会副委員長：4年(平成19年～23年)

理事(中核市選出)：2年(平成26年～27年)

その他に、地域保健総合推進事業の主任研究者(3年)、共同研究者(3年)、厚労科学研究の分担研究者3年など。

全国保健所長会の運営に関する規程第12条

三 その他本会の発展に特に功労があった者 に該当。